

LION

保存用

トレー方式重要物管理装置 セキュリティトレー

SecurityTray

管理プログラム 取扱説明書

—初版—

ご使用前に必ずお読みください

このたびは、トレー方式重要物管理装置 セキュリティトレーをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、この取扱説明書は大切に保存してください。

はじめに

このたびは、トレー方式重要物管理装置 セキュリティトレイ Security Tray をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。なお、この取扱説明書は大切に保存してください。

個人情報の漏洩防止やセキュリティ確保・悪用防止のため、弊社においては設計から生産に至るまで技術・装置が流出しないよう厳重に管理しております。お客様においても納入時から廃棄に至るまで技術・装置が流出しないよう厳重に管理していただくようお願い申し上げます。

また、本装置を廃棄する場合は、破碎等の方法により装置機能を消滅させてから廃棄するよう、お願い申し上げます。

● 使用許諾契約

個人情報の漏洩防止、セキュリティ確保、悪用防止などの観点から、お客様が本装置を使用するにあたっては、下記の使用契約の内容を承諾していただきます。

● 脆弱性評価、精度評価、その他評価の実施

(使用条件)

- 本装置および添付ソフトの全部または一部を、所定の取扱説明書に従って稼働させる以外の目的で使用してはならず、また本装置および添付ソフトのプログラムの全部または一部にアクセスしてはならないものとします。
- 本装置および添付ソフトのプログラムの全部または一部を、逆アセンブルまたは逆コンパイルしてはならないものとします。
- 本装置および添付ソフトのプログラムの全部または一部を、リバースエンジニアリングしてはならないものとします。
- 開示目的での脆弱性評価、精度評価、その他評価の実施は第三者への委託および第三者を含めた評価は実施しないものとします。

● 脆弱性評価、精度評価、その他評価の結果の第三者への公表・開示

脆弱性評価、精度評価、その他評価の項目、内容、結果などの評価にかかわる情報を第三者に開示してはならないものとします。

● 損害賠償の請求

本契約に関してお客様との間で疑義または争いが生じた場合は、誠意を持って協議し、できる限り円満に解決することとしますが、その解決のために訴訟手続きなどの申し立てを行う場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として処理するものとします。

本契約は、日本国法に準拠し、同法に従って解釈されるものとします。

● 注意事項について

本取扱説明書の内容の全部または一部を、無断で転載あるいは引用、複写することは禁止されています。

本取扱説明書の内容については、予告なく変更することがあります。プログラム及び取扱説明書の最新版がリリースされている可能性がございますので、当社HP（下記参照）をご確認ください。

<http://www.lion-jimuki.co.jp/download/>

本取扱説明書の内容について、万が一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたら、お買い求め先へご連絡いただけますようお願いいたします。

● 免責事項について

- 地震、火災、水害、落雷、その他天災地変などの不可抗力的事故による、故障、損傷、第三者による行為、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本装置の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記憶内容の変化、焼失、事業の中断など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 記憶装置（内部メモリ、メモリカードなど）に記載された内容は、故意や障害に関わらず保証いたしません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書に記載されている内容は、弊社製品を使用した場合の代表的な例示を示すものであり、本取扱説明書によって工業所有権、その他権利の実現に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。本装置を使用したことにより、第三者と工業所有権に関する問題が発生した場合、弊社は一切その責任を負いません。

● 輸出規制について

本装置を輸出される場合は、外国為替および外国貿易法、ならびに米国の輸出関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

● 登録商標について

この取扱説明書中に記載されている製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

目次

第1章 ネットワーク接続で運用する場合	5
1. ログイン.....	5
2. 装置 覧画面.....	5
3. ログインユーザの設定.....	7
3-1 ログインユーザの新規登録.....	7
3-2 ログインユーザの変更ログインユーザの変更.....	9
3-3 ログインユーザの削除.....	10
4. 装置の登録.....	11
4-1 装置の新規登録.....	11
4-2 装置登録内容の変更.....	13
4-3 装置情報の削除.....	14
5. 装置詳細画面.....	15
5-1 トレーの状態表示及び選択部の説明.....	15
5-2 トレーの遠隔開錠.....	16
5-3 履歴の閲覧.....	17
5-3-1 日付を指定して表示.....	17
5-3-2 トレーを指定して表示.....	18
5-3-3 ユーザーIDを指定して表示.....	18
5-3-4 事象を指定して表示.....	19
5-4 履歴のCSV出力.....	19
6. ユーザ登録.....	20
6-1 ユーザー一覧画面.....	20
6-2 ユーザの新規登録.....	22
6-2-1 画面上でのデータ作成・登録方法.....	22
6-2-2 CSVファイルを利用したデータ作成・登録方法.....	24
6-3 ユーザー登録内容の変更.....	25
6-4 ユーザーの削除.....	27
7. グループ設定.....	28
7-1 グループの登録画面.....	28
7-2 グループの内容の変更.....	29
7-2-1 画面上での変更方法.....	29
7-2-2 CSVを使用した変更方法.....	30
8. 設定取替.....	32
8-1 装置の環境設定画面.....	32
8-2 装置の環境設定の変更.....	34
8-2-1 画面上での設定変更方法.....	34
8-2-2 CSVを使用した設定変更方法.....	34
9. トレー名設定.....	36
10. トレーの使用禁止・解除設定.....	37
第2章 スタンドアロンで運用する場合	39
1. ログイン.....	39
2. 装置 覧画面.....	39
3. ログインユーザの設定.....	41
3-1 ログインユーザの新規登録.....	41
3-2 ログインユーザの変更ログインユーザの変更.....	43
3-3 ログインユーザの削除.....	44
4. 装置の登録.....	45
4-1 装置の新規登録.....	45

4-2	装置登録内容の変更.....	46
4-3	装置情報の削除.....	47
5.	ユーザー登録.....	48
5-1	ユーザー一覧画面.....	48
5-2	ユーザーデータの新規作成.....	50
5-2-1	画面上でのデータ作成方法.....	50
5-2-2	CSVファイルを利用したデータ作成・登録方法.....	52
5-3	ユーザーデータの装置本体への新規登録.....	54
5-4	ユーザー登録内容の変更.....	55
5-5	ユーザーの削除.....	56

第1章 ネットワーク接続で運用する場合

1. ログイン

本プログラムを起動すると、最初にログイン画面が表示されます。

重要物管理装置

ユーザーID:

パスワード:

ログイン 中止

ユーザーID、パスワードに既に登録された値を入力し、「ログイン」ボタンを押してください。

初期ユーザーIDは「01234」初期パスワードは「1111」です。初期ユーザーIDは、ログインユーザーIDを新規に登録すると、自動的に削除されます。

※ユーザーID、パスワードに誤りがある場合にはエラーが表示され、3回連続でエラーとなった場合にはプログラムを終了します。

2. 装置一覧画面

ログイン後には装置一覧画面が表示されます。
各操作の内容と方法は、P4以降をご参照ください。

重要物管理装置一覧

ファイル(F) 設定(S)

装置ID	装置名称	IPアドレス	接続ポート番号	状態
------	------	--------	---------	----

装置詳細

最新状態を表示

新規装置登録

装置変更

装置削除

終了

■装置一覧画面のリスト表示内容

項目名	項目内容	備考
装置 ID	登録された装置の管理プログラム上の識別 ID です。	装置本体上で登録した ID とは異なります
装置名称	登録された装置の管理プログラム上の名称です。	
IP アドレス	装置に設定された IP アドレスを設定してください。	
接続ポート番号	装置のネットワーク接続ポート番号です。	
状態	「チェック中」：接続確認中を示します。 「稼働中」：ネットワーク接続可能であることを示します。 「非稼働」：ネットワーク接続不可であることを示します。 「オフライン」：ネットワークに接続されていない装置を示します。	

■操作ボタン

ボタン名	内容	備考
ファイル	終了ができます。	右上の×を押しても終了できます。
設定	管理プログラムのログインユーザーの表示・登録・変更を行うことができます。	
最新状態を表示	装置稼働状況の更新を行うことができます。	
新規装置登録	装置の新規登録ができます	
装置変更	装置の登録内容の確認・変更ができます。	
装置削除	装置の削除ができます。	
終了	プログラムを終了します。	

3. ログインユーザーの設定

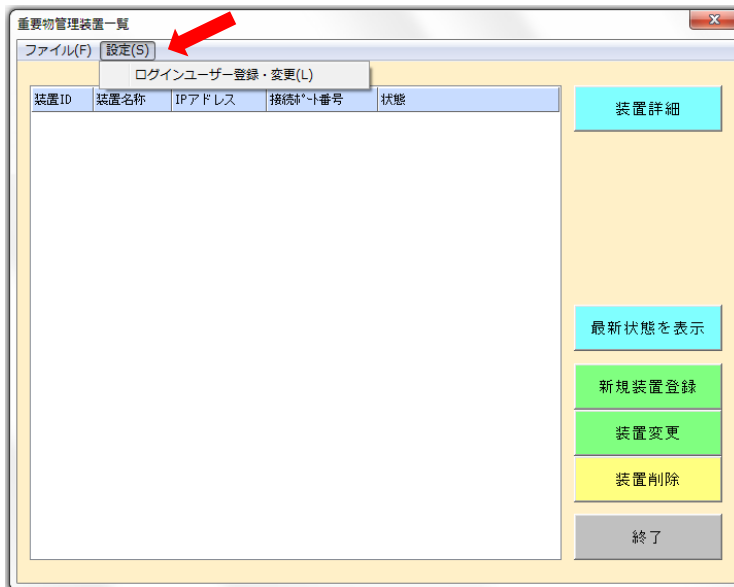
3-1 ログインユーザーの新規登録

はじめに、ログインユーザーの新規登録を行ってください。

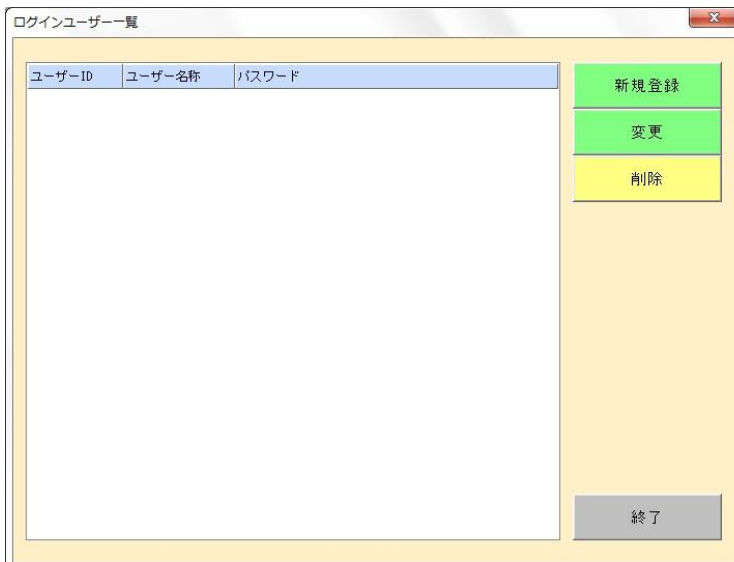
ログインユーザーの登録を行うと、初期ユーザーID「01234」と初期パスワード「1111」は自動的に削除されます。

※設定したログインユーザーのIDとパスワードは、管理プログラムにログインする際に必要となりますので、忘れないように注意してください。

- ① 装置一覧画面左上の「設定(S)」を押すと、ログインユーザー一覧が表示されます。



- ② はじめは、ログインユーザーが何も登録されていない状態の画面が表示されます。



- ③ 「新規登録」を押すと、ログインユーザーの登録画面が表示されます。

ログインユーザーの登録

ユーザーID
00

ユーザー名称
中野

パスワード
00-naka

パスワード(確認)
00-naka

適用 中止

- ④ ユーザーIDに、登録したいIDを入力してください。(管理プログラムにログインする際のみを使用します。)
- ⑤ ユーザー名称に、登録したいユーザー名称を入力してください。
- ⑥ 登録したいパスワードを入力してください。(管理プログラムにログインする際のみを使用します。)
- ⑦ 確認のために、⑥で入力したパスワードと同じパスワードをもう一度入力します。2つのパスワードが異なっている場合にはエラーになります。
- ⑧ 「適用」を押すと登録が完了しログインユーザー一覧画面へ戻ります。※未入力の項目があると登録はできません。

ログインユーザー一覧

ユーザーID	ユーザー名称	パスワード
00	中野	00-naka

新規登録
変更
削除

終了

「中止」を押すと登録せずにログインユーザー一覧画面へ戻ります。

■ ログインユーザーの登録画面の詳細

項目名	項目内容	備考
ユーザーID	ログインユーザーの識別IDを入力します。 既に登録されている場合はエラーになります。	20字以内の半角文字
ユーザー名称	ログインユーザーの名称です。	60字以内の文字
パスワード	ログインユーザーのパスワードです。	20字以内の半角文字
パスワード (確認)	確認のために同じパスワードをもう一度入力します。 2つのパスワードが異なっている場合にはエラーになります。	20字以内の半角文字

3-2 ログインユーザーの変更ログインユーザーの変更

一度登録したログインユーザーを変更することができます。

- ① ログインユーザー一覧画面から、変更したいユーザーの行をクリックして選択し、「変更」を押してください。
- ② ログインユーザー変更画面が表示されます。

- ③ 現在登録されている情報が表示されるので、変更したい項目にカーソルを合わせ、入力をしてください。
※登録済のIDは使用できません

- ④ 「適用」を押すと変更が完了しログインユーザー一覧画面へ戻ります。変更内容が反映されていることを確認してください。
「中止」を押すと変更せずにログインユーザー一覧画面へ戻ります。

■ ログインユーザーの変更画面の詳細

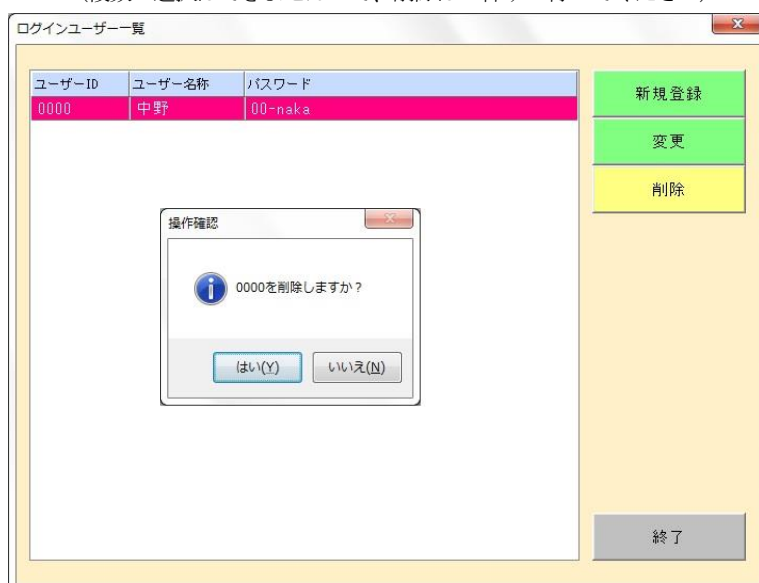
項目名	項目内容	備考
ユーザーID	ログインユーザーの識別IDを入力します。 既に登録されている場合はエラーになります。	20字以内の半角文字
ユーザー名称	ログインユーザーの名称です。	60字以内の文字
パスワード	ログインユーザーのパスワードです。	20字以内の半角文字
パスワード (確認)	確認のために同じパスワードをもう一度入力します。 2つのパスワードが異なっている場合にはエラーになります。	20字以内の半角文字

3-3 ログインユーザーの削除

登録されているログインユーザーを削除できます。

※登録されている全てのログインユーザーを削除した場合、ログインは初期設定に戻ります（ユーザーID「01234」パスワード「1111」でログインできます）。

- ① ログインユーザー一覧画面から、削除したいユーザーの行をクリックして選択し、「削除」を押してください。
（複数の選択はできませんので、削除は1件ずつ行ってください）



- ② 削除を確認するメッセージが表示されます。
③ 「はい」を押すと削除が完了しログインユーザー一覧画面へ戻ります。
「いいえ」を押すと削除せずにログインユーザー一覧画面へ戻ります。

4. 装置の登録

4-1 装置の新規登録

装置の登録を行います。

- ① 装置一覧画面から、「新規装置登録」を押してください。

装置ID	装置名称	IPアドレス	接続ポート番号	状態
------	------	--------	---------	----

- ② 装置の登録画面が表示されます。

装置ID (20字以内の半角英数字, "-", "_")
soumu-1

装置名称 (60字以内)
総務部重要物管理装置

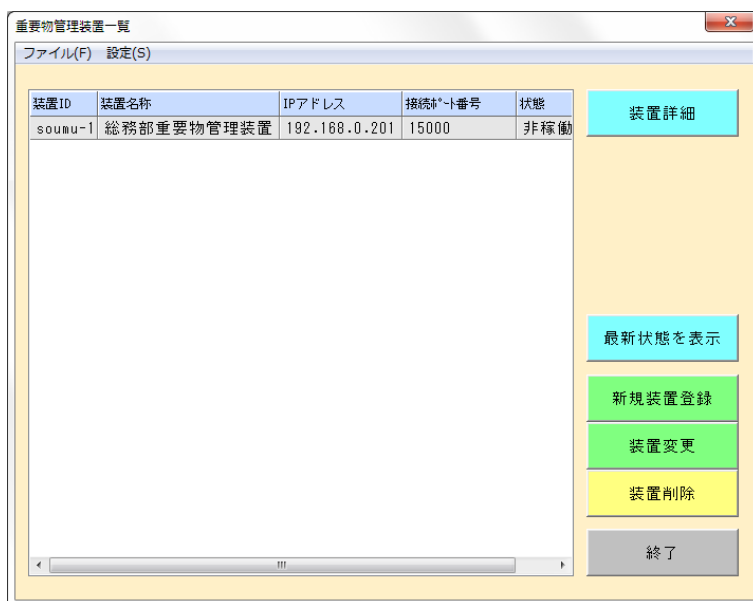
IPアドレス
192 168 0 201

接続ポート番号
15000

適用 中止

- ③ 装置IDを入力してください。※複数台登録を行う場合、同じIDを重複して使用はできません。
- ④ 装置名称を入力してください。
- ⑤ 装置本体で設定したIPアドレスを設定してください。
- ⑥ 接続ポート番号は、「15000」のまま変更は不要です。

- ⑦ 「適用」を押すと登録が完了し、装置一覧画面に戻ります。※未入力の項目があると登録できません。
 (「中止」を押すと登録せずに装置一覧画面へ戻ります。)



- ⑧ 装置が登録されているのを確認してください。
 ※このとき、装置本体と管理用 PC が LAN 接続されている場合は、『状態』の項目が「稼働中」になります。
 ※LAN 接続されていないもしくは装置本体の電源が入っていない場合は、『状態』の項目が「非稼働」になり、
 詳細設定画面には進めません。

■装置の登録画面の詳細

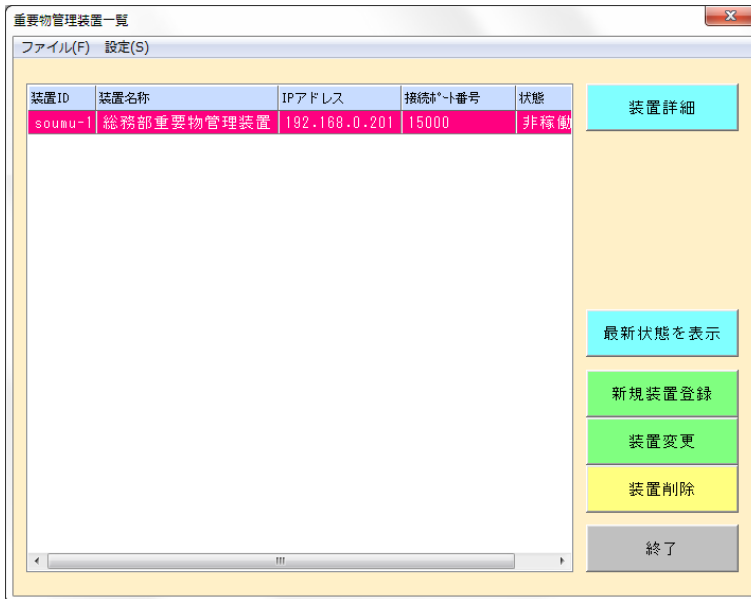
項目名	項目内容	備考
装置 ID	登録する装置の管理プログラム上の識別 ID です。	既に登録されている ID と重複する場合はエラーとなります。
装置名称	登録する装置の管理プログラム上の名称です。	
IP アドレス	装置の IP アドレスです。 ネットワークに接続されていない装置を登録する場合は IP アドレスに 0.0.0.0 を指定してください。	
接続ポート番号	装置のネットワーク接続ポート番号です。	
状態	稼働中: 本体と管理プログラムがネットワーク接続されている状態 非稼働: 本体と管理プログラムがネットワーク接続されていない オフライン: ネットワーク接続せず、スタンドアロンで使用する場合 (IP アドレスが 0000 の場合)	

4-2 装置登録内容の変更

登録した装置情報の変更ができます。

※装置の詳細データは装置 ID に依存します。装置 ID を変更すると、現在登録されている装置のデータもすべて消えますのでご注意ください。

- ① 装置一覧画面から、変更したい装置の行をクリックして選択（選択した行は赤くなります）し、「装置変更」を押してください。



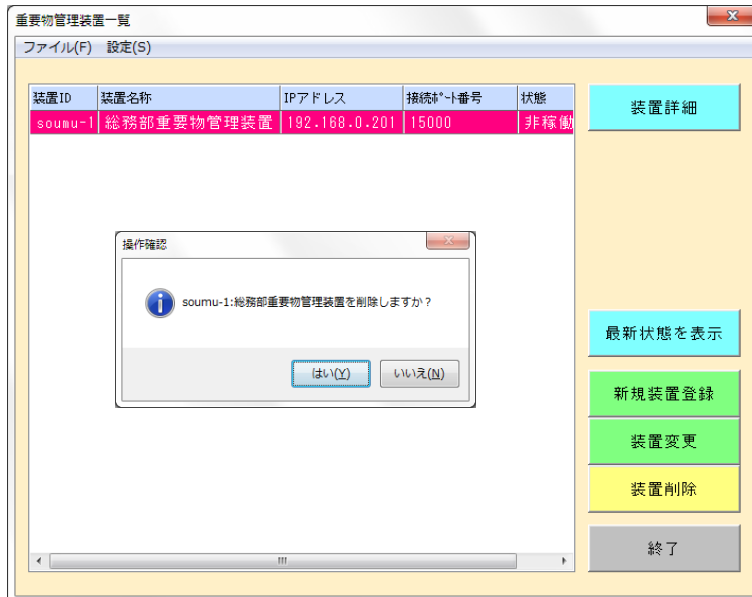
- ② 装置の変更画面が表示されます。

- ③ 現在登録されている情報が表示されるので、変更したい項目にカーソルを合わせ、入力をしてください。
※現在使用されている ID は使用できませんのでご注意ください。
- ④ 「適用」を押すと変更が完了し装置一覧画面へ戻ります。変更内容が反映されていることを確認してください。
「中止」を押すと変更せずに装置一覧画面へ戻ります。

4-3 装置情報の削除

登録されている装置情報を削除できます。

- ① 装置一覧画面から、削除したい装置の行をクリックして選択し、「装置削除」を押してください。（複数の選択はできませんので、削除は1件ずつ行ってください）
- ② 削除を確認するメッセージが表示されます。



- ③ 「はい」を押すと削除が完了し装置一覧画面へ戻ります。
「いいえ」を押すと削除せずに装置一覧画面へ戻ります。

5. 装置詳細画面

装置を選択し、「装置詳細」を押すと、装置詳細画面が表示されます。

画面は左側がトレイの状態表示及び選択部、画面右側が履歴表示部及び操作ボタンで構成されています。

重要物管理装置詳細

装置名称：総務部重要物管理装置

履歴検索

日付指定 トレー指定 ユーザー-ID指定 事象指定

日付: 2016年 6月 9日 ~ 2016年 6月 9日

検索実行

履歴のCSV出力

トレー: 全トレイ ユーザー-ID: 事象:

発生時刻	対象トレイ	事象	ユーザーID	備考
------	-------	----	--------	----

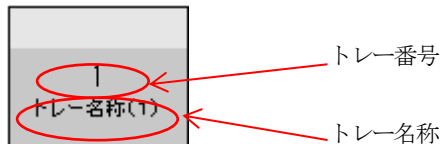
1
1
トレー名称(1)

通常 (CLOSE) 故障中
通常 (OPEN)
使用禁止

トレイ解錠
ユーザー登録
グループ設定
設定取得・更新
トレイ名称設定
使用禁止・解除
最新状態に更新
終了

5-1 トレーの状態表示及び選択部の説明

トレイ表示部の各トレイは下記の表示形式です。
トレイ名称は、未登録の場合は表示されません。

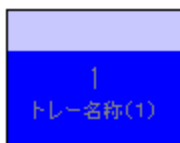


選択すると、黄色く縁取りされます。



また、解錠状態のトレイは青色表示、使用禁止トレイは赤色表示、ケーブル切断などの故障中トレイはピンクで表示されます。

例) 青色表示の場合



5-2 トレーの遠隔開錠

管理プログラムの操作により、本体のトレーの開錠を行うことができます。
 認証できない際などの緊急時に使用するようになっています。

- ① 装置詳細画面から、開錠したいトレー番号を選択してください。
- ② 右側にある操作ボタンの一番上の「トレー開錠」を押します。
- ③ 本体のトレーが開錠されます。

- ④ 管理プログラムの画面上では、選択したトレー番号が青くなります。
- ⑤ 本体のトレーは引き出して戻すまたは、自動ロックの時間が経過すると、トレーはロックされます。
- ⑥ 右側にある操作ボタンの「最新状態に更新」を押すと、ロックされたトレーはグレーに戻ります。
 ※必ず、遠隔開錠したトレーがロックされたかを確認してください。

5-3 履歴の閲覧

管理プログラム上の画面で操作の履歴を閲覧することができます。

本体に保存されている情報（最大 10,000 件）と同じ情報を閲覧することができます。

履歴は発生時刻の新しい順に表示されます。

記録される履歴の内容の詳細に関しては、本体の取扱説明書の P68~をご参照ください。

※なお、管理プログラムで履歴を表示したという履歴は記録されません。「履歴表示」という履歴は、本体タッチパネル上で履歴の表示を行った際に記録されます。

履歴の検索方法は下記の 4 通りあります。複合での検索も可能です。

指定項目	表示内容	備考
日付指定	日付を指定した期間に起こった履歴を表示します。	日をまたいでの指定も可能です。
トレイ指定	指定したトレイ番号に関する履歴を表示します。	トレイ指定は一つのみ。
ユーザーID 指定	指定したユーザーID に関する履歴を表示します	ID 番号の指定は一つのみ
事象指定	指定した事象の履歴を表示します。	事象指定は一つのみ
※なにも指定せずに検索を実行した場合、全件表示されます。		

5-3-1 日付を指定して表示

履歴検索

日付指定 トレイ指定 ユーザーID指定 事象指定

日付: 2016年 6月 9日 ~ 2016年 6月 9日

トレイ: 全トレイ ユーザーID:

事象:

検索実行

履歴のCSV出力

- ① 装置詳細の画面から、履歴検索部にある、「日付指定」を選択☑します。
- ② 「日付」の欄に閲覧したい期間を、数字の入力またはプルダウンからカレンダーの日付の選択で入力します。
- ③ 「検索実行」を押します。

5-3-2 トレーを指定して表示

履歴検索

日付指定 トレー指定 ユーザーID指定 事象指定

日付: 2016年 6月 9日 ~ 2016年 6月 9日

トレー: 1 ユーザーID:

事象:

検索実行

履歴のCSV出力

- ① 装置詳細の画面から、履歴検索部にある、「トレー指定」を選択☑します。
- ② 「トレー」のプルダウンから、検索したいトレー番号を選択します。
- ③ 「検索実行」を押します。

5-3-3 ユーザーID を指定して表示

履歴検索

日付指定 トレー指定 ユーザーID指定 事象指定

日付: 2016年 6月 9日 ~ 2016年 6月 9日

トレー: 全トレイ ユーザーID: 1111

事象:

検索実行

履歴のCSV出力

- ① 装置詳細の画面から、履歴検索部にある、「ユーザーID指定」を選択☑します。
- ② 「ユーザーID」の欄に、検索したい利用者のID番号を入力します。
- ③ 「検索実行」を押します。

5-3-4 事象を指定して表示

履歴検索

日付指定 トレー指定 ユーザーID指定 事象指定

日付: 2016年 6月 9日 ~ 2016年 6月 9日

検索実行

履歴のCSV出力

トレー: 全トレイ ユーザーID:

事象:

発生時刻	装置起動 装置終了 認証OK 本登録 トレー引き出し トレー戻し 全トレーロック解除 個別トレーロック解除 遠隔トレーロック解除 ユーザーデータ表示 ユーザーデータ登録 ユーザーデバイス変更 ユーザーパスワード変更 ユーザートレー変更 ユーザーデータ削除 ユーザーデータ一括登録 ユーザーデータ退避 ユーザーデータ復旧 履歴表示 履歴出力 時計設定 時計設定完了 装置ID設定 キータッチ音設定 メッセージ時間設定 未操作認証前時間設定 未操作管理者時間設定
------	---

ユーザーID	備考
--------	----

- ① 装置詳細の画面から、履歴検索部にある、「事象指定」を選択☑します。
- ② 「事象」のプルダウンから、検索したい事象を選択します。
- ③ 「検索実行」を押します。

5-4 履歴のCSV出力

管理プログラム上の画面で表示した履歴をCSV出力することができます。

履歴は最大 10,000 件のみの保存となり、10,000 件を超えると古い情報から自動的に削除されます。定期的にCSV出力を行い、EXCEL等で保存・管理することを推奨します。

- ① 5-3のいずれかの方法で検索実行を行った後、「履歴のCSV出力」を押します。
- ② ファイルの保存先を指定するフォルダが表示されるので、保存先やファイル名を任意に指定し、保存を押します。
- ③ 「CSVファイルへの履歴情報の書き込みを行います。よろしいですか?」のメッセージが表示されるので、「はい」を押します。
- ④ 書き込みが完了されたメッセージが表示されるので、「はい」を押し、出力完了となります。

■出力後 CSV データイメージ

	A	B	C	D	E	F	G
1	発生時刻	対象トレ	事象	ユーザーID	備考		
2	2016/6/9 13:42		1 トレー戻し	2222			
3	2016/6/9 13:42		1 トレー引き出し	2222			
4	2016/6/9 13:41		認証OK	2222			
5	2016/6/9 12:10		15 トレー戻し				
6	2016/6/9 12:10		自動ロックタイムアウト				
7	2016/6/9 12:09		15 トレー引き出し	1234			
8	2016/6/9 12:09		認証OK	1234			
9	2016/6/9 9:40		ユーザーデータ登録	1111	2222		
10	2016/6/9 9:38		認証OK	1111			
11	2016/6/9 9:20		30 トレー戻し				
12	2016/6/9 9:20		30 トレー引き出し				
13	2016/6/9 9:19		30 遠隔トレーロック解除				
14	2016/6/8 18:12		5 トレー戻し	1122			

6. ユーザー登録

装置本体を操作する「管理者ユーザー」と、本体で認証を行いトレーの利用をする「一般ユーザー」のデータを管理プログラムで作成し、本体への登録を行うことができます。

なお、ユーザー登録は、本体のタッチ画面上でも行うことができます。（本体での登録方法は、本体の取扱説明書をご参照ください）

6-1 ユーザー一覧画面

装置詳細画面で「ユーザー登録」を押すと、装置側から現在のユーザー登録内容を受信し、ユーザーの登録画面が表示されます。

■ユーザーの登録画面

ユーザーID	種別	認証方法	パスワード	カードID	利用権限トレ	登録日	グループID
1111	管理者	ユーザーID+パスワード	●●●●			2016/06/09 12:35:16	

パスワード表示
 再受信
 CSVファイルの読込
 CSVファイルの出力
 データファイルの読込
 データファイルの出力
 送信
 終了

■ユーザーの登録画面の表示内容

項目	内容	備考
ユーザーID	装置側のユーザーIDを表示します。	
種別	「一般」、「管理者」の識別を表示します。	仮登録は6-2-1③参照
認証方式	当該ユーザーの認証方式を表示します。	
パスワード	ユーザーのパスワードが設定されている場合、パスワードを表示します。 パスワード表示がOFFの場合には●●●●●で表示されます。	初期設定では、パスワード表示はOFFになっています。
カードID	ユーザーのカードIDを表示します。	
使用トレー	ユーザーが利用可能なトレー番号を表示します。 複数トレーが利用可能な場合はカンマで区切って表示します。	
登録日	ユーザーデータを登録した日時を表示します。	※装置に送信した時間ではありません
グループID	権限グループを設定した場合、そのグループのID番号を表示します。	

■操作ボタン

操作ボタン名	動作	備考
新規登録	装置ユーザーの新規登録を行います。	
変更	ユーザー一覧上で選択されたユーザーに対して登録内容の変更を行います。	リスト上をダブルクリックでも可
削除	ユーザー一覧上で選択されたユーザーの削除を行います。	
パスワード表示	画面上のパスワードの表示/非表示を設定できます。 チェック☑を入れると、パスワードは表示されるようになります。 ※パスワードが設定されていないユーザーは空欄になります。	
再受信	装置側から現在の登録内容を受信し直します。 ※装置に送信していない管理プログラム側の編集内容は全て破棄されます。	
CSVファイルの読込	作成したユーザー登録情報のCSVファイルを読み込みます。	
CSVファイルの出力	現在の表示内容をCSV形式のファイルへ出力します。	・一括登録編集作業用 ・バックアップ用
データファイルの読込	装置からユーザ退避を行った際に出力される暗号化ファイル「USERREGS.DAT」や、管理プログラム上のユーザー登録画面でデータファイルの出力を行った際に出力される暗号化ファイル「出力日付.DAT」から、ユーザー登録情報を読み込みます。	拡張子が「.DAT」のファイルのみを読み込みます。
データファイルの出力	現在の表示内容を暗号化ファイルとして出力します。 ※暗号化されているファイルで出力されるので、直接開いても、内容の閲覧や編集はできません。	
送信	現在の表示内容を装置側へ送信します。 装置側の登録内容が全て上書きされます。	
終了	装置詳細画面へ戻ります。 ※装置に送信していない画面上のユーザーデータの内容は保存されません。	

6-2 ユーザーの新規登録

ユーザーデータの作成方法は、下記の2通りあります。詳細は6-2-1、6-2-2をご参照ください。

- ・管理プログラムの画面上でデータを作成する
- ・CSVファイルを使用してデータを作成する

6-2-1 画面上でのデータ作成・登録方法

管理プログラムの画面上の操作で、簡単にユーザーデータの作成を行うことができます。

- ① 装置詳細画面から、「ユーザー登録」を押します。
ユーザーの登録画面が表示され、現在装置本体に登録されている情報が自動的に表示されます。

ユーザーID	種別	認証方法	パスワード	カードID	利用権限トレ	登録日	グループID
1111	管理者	ユーザーID+パスワード	●●●●			2018/08/09 12:35:16	

- ② ユーザーの登録画面の「新規登録」を押します。
ユーザー情報詳細画面が表示されます。

1	2	3	4	5
書庫1				
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30

- ③ ユーザーIDを4桁～16桁の半角数字で入力してください。※重複するIDはエラーになります。

- ④ 種別を選択してください。
 仮登録は、認証方式にパスワードまたはカードが含まれており、そのパスワードとカードの情報を管理プログラム上では登録せず、本体で登録する際に使用する機能です。※仮登録を選択した場合は、⑤・⑥の手順とはばしてください
- 1：管理者（仮）…管理者の仮登録を行います。
 2：一般（仮）…一般ユーザーの仮登録を行います。
 3：管理者…管理者の登録を行います
 4：一般…一般ユーザーの登録を行います。
- ⑤ ユーザーが装置を使用する際の認証方式を選択してください。
 1：カードのみ
 2：カード+ユーザーID
 3：ユーザーID+パスワード
 4：カード+パスワード
 5：カード+ユーザーID+パスワード
- ⑥（認証方式にパスワードが含まれる場合）パスワードを4桁～16桁の半角数字で4桁入力してください。
 ⑦（認証方式にカードが含まれる場合）カードのコードを入力してください。
- 【カード読取】機能を使用する場合**
 ※ICカードのコード読取りアダプタ「SONY製パソリ RC-380（別売）」が必要です。
 ※管理プログラムの起動前に、パソリのドライバー等のソフトを管理PCにインストールしておいてください。
 （詳細はパソリの取扱説明書をご参照ください）
- i. PCにパソリのリーダーを接続してください。
 ii. 「カード読取」を押すと、メッセージが表示されるので、カードをかざしてください。
 iii. カードをかざすと、自動的にICカードのコードが入力されます。
- ※パソリが接続されていない場合等は、メッセージが表示され、カードをかざしてもコードが入力されません。
 パソリが正しく起動、接続されているか確認してください。
- ⑧（権限グループでトレー使用権限を与える場合）グループを選択してください。
 ※グループの登録方法は、7.グループ設定(P～)をご参照ください。
- ⑨（グループ設定せず、個別でトレーの権限を与える場合）使用権限を与えるトレーを選択してください。
 選択したトレーは青色になります。選択は複数選択できます。
- ⑩ 内容を確認し、間違いが無ければ「適用」を押すと登録され、登録された内容が反映されたユーザーの登録画面が表示されます。

ユーザーID	種別	認証方法	パスワード	カードID	利用権限トレー	登録日	グループID
1111	管理者	ユーザーID+パスワード	●●●●			2016/06/08 12:35:16	
2222	一般	ユーザーID+パスワード	●●●●		1,2,3	2016/06/08 14:28:48	

- 「中止」を押すと、入力していた内容は全て破棄され、ユーザーの登録画面に戻ります。
- ⑪ ユーザーの登録画面の「送信」を押します。
 装置側への情報の送信を確認するメッセージが表示されるので、「はい」を押します。
- ⑫ 管理プログラムの画面上には、送信完了のメッセージが表示され、本体は「ピピピピ」と受信完了のアラームが鳴ります。

- ⑬ 「終了」を押し、ユーザーの登録画面を閉じます。
 ※送信を行わずに終了すると、管理プログラムには変更の内容は保存されず、変更前の情報に戻ります。

6-2-2 CSV ファイルを利用したデータ作成・登録方法

CSV ファイル（エクセルなど）でユーザーデータを作成したい方に便利な登録方法です。

- ① ユーザーの登録画面から、「CSV ファイルの出力」を押します。
- ② ファイルの保存の確認画面が表示されますので、保存を行います。（ファイル名は、「ユーザー情報_装置 ID_日付」となりますが、任意に変更していただけます）

■EXCEL でのデータ作成イメージ

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	ユーザーID	種別	認証方法	パスワード	カードID	利用権限	グループID	登録日
2	1111	4	3	1234	#1 #2			
3	1112	2	1		#3#4			
4	1113	2	1		#6#7#8			
5	1114	2	1				1	
6	0000	1	5					

- ③ 保存した CSV ファイルを開き、下記の表に従って、データを入力します。

■CSV データ作成の際の注意点

項目名	内容	備考
ユーザーID	ユーザーID を設定します。 半角数字 4～16 桁以内で入力してください。 重複する ID はエラーになります。	必須項目
種別	下記のいずれかの数字で入力してください。 1：管理者（仮）…管理者の仮登録を行います。 2：一般（仮）…一般ユーザーの仮登録を行います。 3：管理者…管理者の登録を行います。 4：一般…一般ユーザーの登録を行います。	必須項目
認証方法	下記のいずれかの数字で入力してください。 1：カードのみ 2：カード+ユーザーID 3：ユーザーID+パスワード 4：カード+パスワード 5：カード+ユーザーID+パスワード	必須項目
パスワード	ユーザーのパスワードを入力します。 半角数字 4 桁以上 16 桁以内で入力してください。	認証方式にパスワードが含まれる場合は必須項目 ※仮登録の場合は入力不可
カード ID	ユーザーのカード ID を入力してください。 「カード読取」を押すとカードリーダーを用いてカードの読み取りを行うことが出来ます。	認証方式にカードが含まれる場合は必須項目 ※仮登録の場合は入力不可

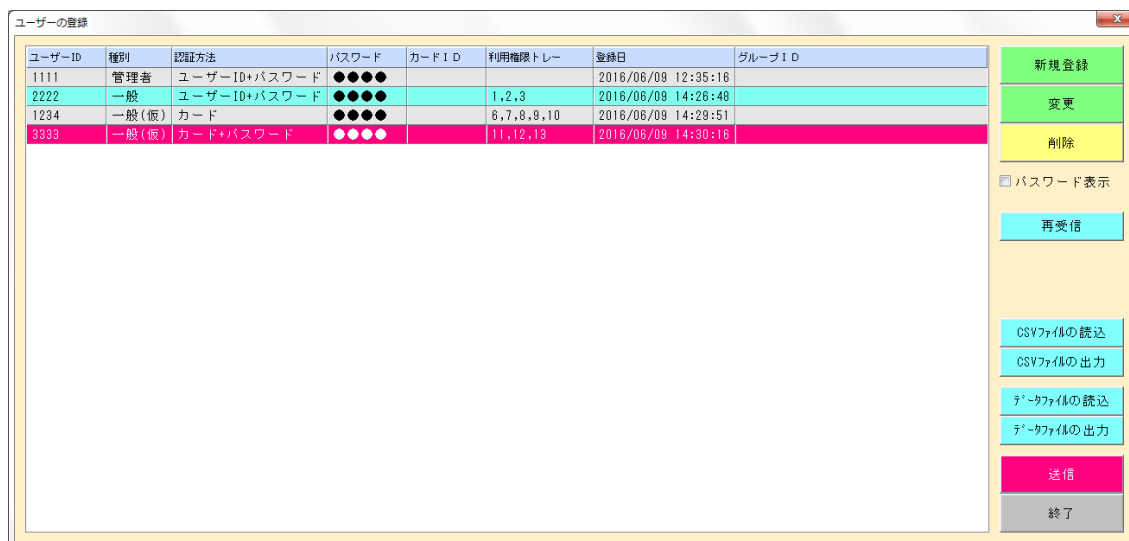
	読取には SONY 製パソリ RC-S380 が必要です。	
利用権限トレー	一般ユーザーに権限を与えるトレー番号を頭に#をつけた形式で、「#1#2」のように入力してください。	グループに所属させない場合 ※管理者は登録不可
権限グループ	所属するグループのグループ ID の数字を入力してください。 (半角数字 1~128)	グループに所属させる場合 ※管理者は登録不可

- ④ 入力が完了したら、CSV 形式のままファイルを保存します（ファイル名は変更可）。
- ⑤ 管理プログラムのユーザーの登録画面から、「CSV ファイルの読込」を押し、作成した CSV ファイルを選択します。
- ⑥ 「読み込みを行いますか？」のメッセージが表示されるので、「はい」を押して進んでください。
登録が完了すると、ユーザーが入力された画面が表示されます。
※必須項目が入力されていなかったり、ユーザー ID が重複している等のエラーがあった場合は、エラーのメッセージが表示され、エラーとなった行以下のデータはすべて登録されません。データを修正し、再度やり直してください。その際、問題なく登録できた行のユーザーデータも消さずに残したままにしてください（ファイル内の全データを上書きしますので、CSV ファイル内に無いデータは削除されてしまいます）。
- ⑦ ユーザーの登録画面の「送信」を押します。
装置側への情報の送信を確認するメッセージが表示されるので、「はい」を押します。
- ⑧ 管理プログラムの画面上には、送信完了のメッセージが表示され、本体は「ピピピピ」と受信完了のアラームが鳴ります。
- ⑨ 「終了」を押し、ユーザーの登録画面を閉じます。
※送信を行わずに終了すると、管理プログラムには変更の内容は保存されず、変更前の情報に戻ります。

6-3 ユーザー登録内容の変更

登録されているユーザーデータの変更ができます。

データを変更した後、本体への送信の方法は、6-2 の新規登録と同様の方法でできます。



- ① ユーザーの登録画面上に、現在登録されているユーザーが表示されている状態で、変更したいユーザーを選択し（選択された行は赤くなります）、「変更」を押します。

- ② ユーザー情報詳細画面が表示されます。(新規登録を行った画面と同じです)

ユーザー情報詳細

利用権限トレー

1 書庫1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30

ユーザーID (必須) : 3333

種別 (必須) : 管理者(仮) 一般(仮)
 管理者 一般

認証方式 (必須) : カード+ユーザーID+パスワード
 パスワード : 選択してください
 カードのみ
 カード+ユーザーID
 ユーザーID+パスワード
 カード+パスワード
 カード+ユーザーID+パスワード

カードID :

権限グループ : グループ無し

適用 中止

- ③ 変更したい内容を変更し、「適用」を押します。

ユーザーの登録

ユーザーID	種別	認証方法	パスワード	カードID	利用権限トレー	登録日	グループID
1111	管理者	ユーザーID+パスワード	●●●●			2016/06/09 12:35:16	
2222	一般	ユーザーID+パスワード	●●●●	1,2,3		2016/06/09 14:42:02	
1234	一般(仮登録)	カード	●●●●	6,7,8,9,10		2016/06/09 14:29:19	
3333	一般(仮)	カード+ユーザーID+パスワード	●●●●	11,12,13		2016/06/09 14:41:44	

新規登録
 変更
 削除

パスワード表示

再受信

CSVファイルの読込
 CSVファイルの出力
 データファイルの読込
 データファイルの出力

送信
 終了

- ④ ユーザー情報詳細画面が自動で閉じ、ユーザー登録画面が表示されるので、変更した内容が反映されていることを確認してください。

【CSVでデータを変更したい場合】

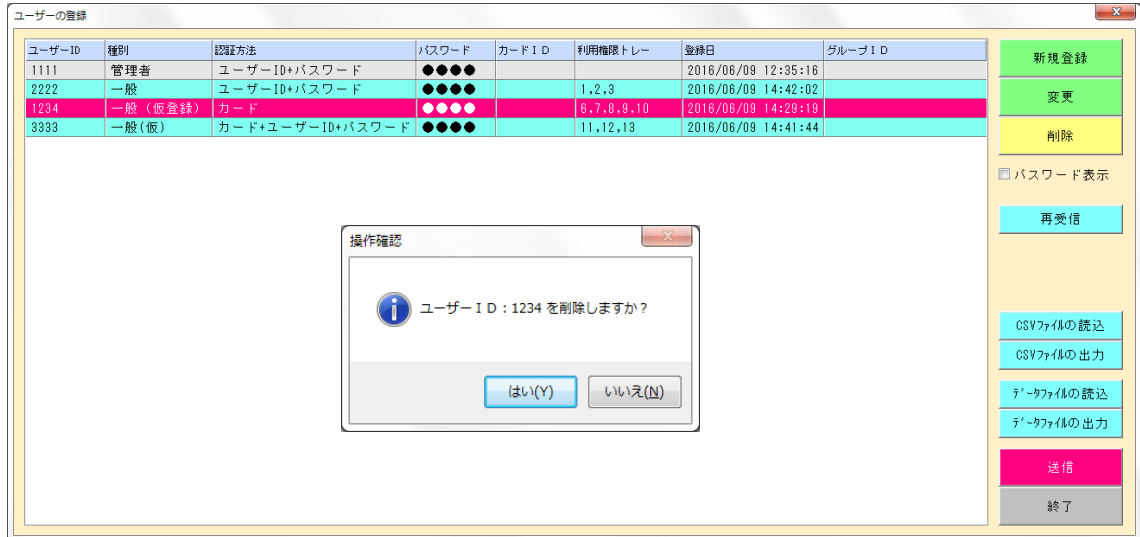
- ① ユーザーの登録画面に、現在登録されているデータが表示されている状態で、「CSVファイルの出力」を押します。
- ② CSVは画面上に表示されていたデータが入っている状態ですので、6-2-2と同様に、変更したい内容を変更して保存したら、「CSVファイルの読込」を行ってください。ユーザーの登録画面で、変更した内容が反映されていることを確認してください。

※CSVファイルのデータには、変更しないユーザーのデータも含まれたままで登録してください。すべてのデータを上書きしますので、CSVファイル内に無いデータは削除されます。

6-4 ユーザーの削除

登録されているユーザーデータの削除ができます。

- ① ユーザーの登録画面上に、現在登録されているユーザーが表示されている状態で、削除したいユーザーを選択し（選択された行は赤くなります）、「削除」を押します。



- ② 削除を確認するメッセージが表示されるので、問題がなければ「はい」を押します。
- ③ ユーザーの登録画面から、データが削除されていることを確認してください。
- ④ ユーザーの登録画面の「送信」を押します。
装置側への情報の送信を確認するメッセージが表示されるので、「はい」を押します。
- ⑤ 管理プログラム上には、送信完了のメッセージが表示され、本体は「ピピピピ」と受信完了のアラームが鳴ります。
- ⑥ 「終了」を押し、ユーザーの登録画面を閉じます。

※管理プログラム上で削除を行っても、本体への「送信」を行わないと、本体からユーザーの削除は行われませんのでご注意ください。万が一「送信」を行わない状態で「終了」した場合は、再度装置詳細画面からユーザーの登録画面を開くと、ユーザーデータは削除前の状態に戻っています。

7. グループ設定

同一の利用権限トレーを与えるグループを設定することができます。同じ部署のメンバーは皆利用権限を与えるトレーが同じ場合等に便利な機能です。

※トレー共有を禁止（OFF）にしている場合、ユーザーのグループ登録はできませんのでご注意ください。

装置詳細画面で「グループ設定」ボタンを押すと、装置側から現在設定されている権限グループの内容を受信し、一覧が表示されます。

※グループはあらかじめ1～128番までIDが準備されている状態です。「新規作成」や「削除」というボタンは無く、「変更」で内容を設定します。「削除」を行いたい場合は、削除したいIDの「名称」と「利用権限トレー」をすべて空欄にしてください。

7-1 グループの登録画面

■リスト表示内容

項目名	内容	備考
グループID	装置側のグループIDを表示します。	変更不可
グループ名称	グループの名称を表示します。	20字以内
利用権限トレー	グループが利用可能なトレー番号を表示します。 複数トレーが利用可能な場合はカンマで区切って表示します。	

■操作ボタン

操作ボタン	動作	備考
変更	選択したグループに対して登録内容の変更を行います。	リスト上をダブルクリックでも可
再受信	装置側から現在の登録内容を受信し直します。 その際、装置側へ送信してない編集内容は全て破棄されます。	
CSVファイルの読込	作成したグループ情報のCSVファイルを読み込みます。	・編集作業用 ・バックアップ用
CSVファイルの出力	現在の表示内容をCSVファイルへ出力します。	
送信	現在の表示内容を装置側へ送信します。 装置側の登録内容が全て上書きされます。	
終了	装置詳細画面へ戻ります。	

7-2 グループの内容の変更

グループデータの作成方法は、下記の2通りあります。詳細は7-2-1、7-2-2をご参照ください。

- ・管理プログラムの画面上でデータを作成する
- ・CSVファイルを使用してデータを作成する

7-2-1 画面上での変更方法

グループID	名称	利用権限トレ
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		

- ① グループの登録画面上で、変更したいグループの行を選択し（選択した行は赤くなります）、「変更」を押します。

グループID (必須) : 1 (0以外の3桁以内の半角数字)

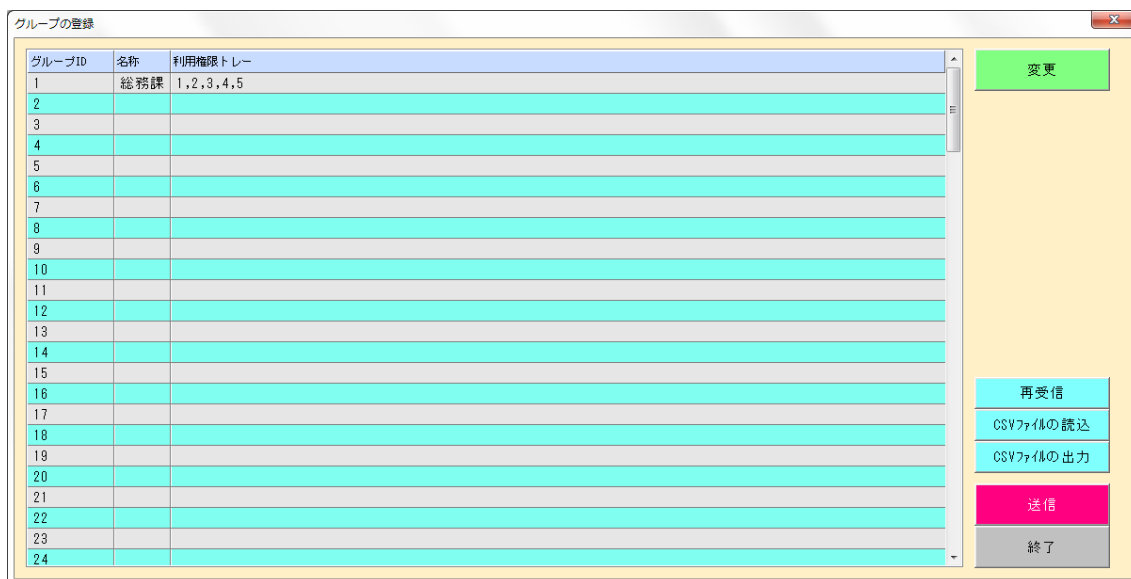
グループ名称 : 総務課 (20字以内)

利用権限トレ

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30

適用 中止

- ② 選択したグループ登録内容が変更画面上に表示されます。
- ③ グループ名称を20文字以内で入力してください。※グループ名称は、装置本体側では表示されません。
- ④ 利用するトレを選択し（複数選択可）、「適用」を押すと、グループ登録の画面に戻ります。



- ⑤ 変更した内容がグループの登録画面の一覧に反映されていることを確認してください。
- ⑥ 「送信」を押します。装置側への情報の送信を確認するメッセージが表示されるので、「はい」を押します。
- ⑦ 管理プログラムの画面上には、送信完了のメッセージが表示され、本体は「ピピピピ」と受信完了のアラームが鳴ります。
- ⑧ 「終了」を押し、グループの登録画面を閉じます。

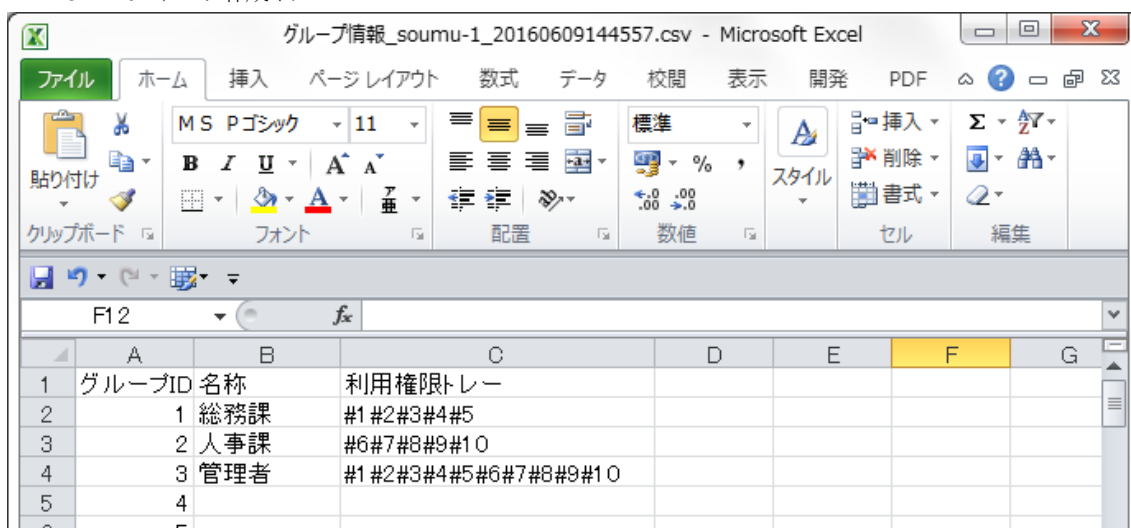
※送信を行わずに終了すると、管理プログラムには変更の内容は保存されず、変更前の情報に戻ります。

7-2-2 CSV を使用した変更方法

CSV ファイル（エクセルなど）でユーザーデータを作成したい方に便利な登録方法です。

- ① グループの登録画面上で、「CSVファイルの出力」を押します。
- ② ファイルの保存の確認画面が表示されますので、保存を行います。（ファイル名は、「グループ情報_装置 ID_日付」となりますが、任意に変更していただけます）

■ EXCEL でのデータ作成イメージ

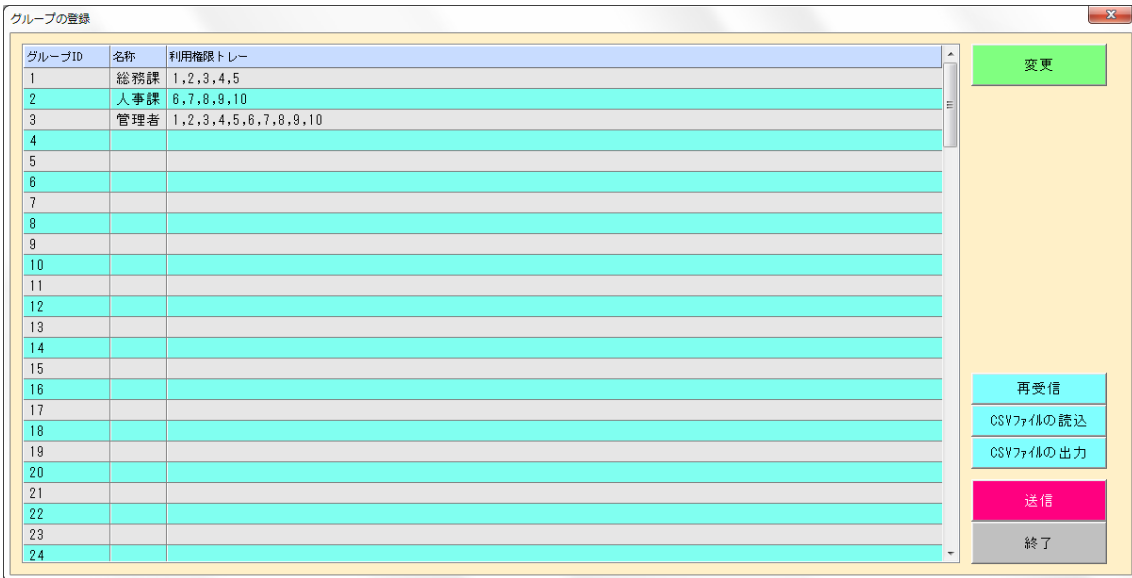


- ③ 保存した CSV ファイルを開き、下記の表に従ってデータを編集し、保存します。

■CSVデータ作成の際の注意点

項目名	内容	備考
グループID	グループIDが表示されます。編集は行わないでください。	編集不可
名称	グループの名称を20文字以内で入力してください。	
利用権限トレー	グループに権限を与えるトレー番号を頭に#をつけた形式で、「#1#2」のように入力してください。	

- ④ グループの登録画面上で、「CSVファイルの読込」を押します。
 ⑤ 確認のメッセージが表示されるので、「はい」を押します。



- ⑥ 読み込みが完了したメッセージが表示され、グループの登録画面の一覧に変更した内容が反映されていることを確認してください。
 ⑦ 「送信」を押します。送信を確認するメッセージが表示されるので、「はい」を押します。
 ⑧ 管理プログラムの画面上には、送信完了のメッセージが表示され、本体は「ピピピピ」と受信完了のアラームが鳴ります。
 ⑨ 「終了」を押し、グループの登録画面を閉じます。

※送信を行わずに終了すると、管理プログラムには変更の内容は保存されず、変更前の情報に戻ります。

8. 設定取得変更

装置の環境設定をすることができます。

8-1 装置の環境設定画面

装置詳細画面で「設定取得・更新」を押すと、装置側から現在の設定内容を受信し、設定取得・更新画面が表示されます。

■表 8-1 設定取得・更新画面の表示内容

項目名	内容	備考
メッセージ表示時間	タッチパネル画面にメッセージが表示される秒数を1秒～999秒の範囲内で設定できます。	初期設定は2秒
未操作タイムアウト時間（認証前）	ID やパスワードの入力画面や、ID カードをかざすまでの待機時間を0秒～999秒の範囲内で設定できます。※0秒はタイムアウト無し 認証前に未操作の状態を設定した時間が経過すると、アラーム音（ピッ）が鳴り、待機画面に戻ります。	初期設定は30秒
未操作タイムアウト時間（管理者）	管理者メニュー以降の画面での未操作の待機時間を0秒～999秒の範囲内で設定できます。 管理者メニュー画面のまま未操作の状態を設定した時間が経過すると、アラーム音（ピッ）が鳴り、待機画面に戻ります。 ※0秒に設定した場合は、[戻る] を押さない限り待機画面に戻りません。	初期設定は60秒
未操作タイムアウト時間（画面外）	待機画面の状態で作成が行われなかった場合に、自動的にタッチパネルの画面がオフになるまでの時間を0秒～999秒の範囲内で設定できます。 ※0秒に設定した場合は、タッチパネルの画面はオフになりません。ただし、長時間画面がオフにならないままにしておくと画面が焼き付いてしまうので、0秒に設定するのは控えてください。	初期設定は60秒

自動ロック時間	ユーザーが認証してトレイが開錠された状態で、自動的にロックがかかるまでの時間を 0 秒～999 秒の範囲内で設定できます。 ※0 秒に設定した場合は、LED が点灯しているすべてのトレイを引き出して閉めるか、タッチパネル画面上の [終了] を押さない限り待機画面には戻りません。	初期設定は 10 秒
起動時エラー警告時間	起動時にエラーになった場合のエラー警告音を鳴らす秒数の設定を 1～999 秒の範囲で変更できます。	初期設定は 60 秒
LED 点滅時間	トレイの開けっ放し等、異常が生じた場合、異常なトレイの LED が点滅をします。その際の LED の点滅の間隔を 1 秒～999 ミリ秒の範囲内で設定できます。	初期設定は 500 ミリ秒
時間制限を適用する(1)(2)	ユーザー認証の中止時間を設定できます。(中止時間中でも管理者は認証・操作できます) 中止時間は最大 2 つの時間帯を設定できます。 ※「時間制限を適用する」に <input checked="" type="checkbox"/> を入れないと、時間を入力しても時間制限は適用されませんので、ご注意ください。	※日を跨ぐことはできません。
キータッチ音を鳴動する	タッチパネルのタッチ音の ON/OFF を設定できます。キークリック音を鳴動させる場合はチェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。	初期設定は ON
トレイ共有を許可する	同一のトレイを複数ユーザーで共有を許可するか、禁止とするかを設定できます。 許可する場合はチェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。 ※トレイ共有を禁止とした場合、ユーザーのグループ登録はできませんので、ご注意ください。	初期設定は許可 (ON)
パスワード登録時に再入力を行う	パスワード登録時に、確認用にパスワードの再入力を求める機能の ON/OFF を設定できます。 再入力を求める機能を ON にする場合はチェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。	初期設定は OFF

■操作ボタン

項目名	内容	備考
再受信	装置側から設定内容の再受信を行います。 管理プログラム側で変更中の内容は全て破棄されます。	
CSV ファイル読込	CSV ファイルから設定情報を読み込みます。	
CSV ファイル出力	現在の表示内容を CSV ファイルへ出力します。	・編集作業用 ・バックアップ用
送信	現在の表示内容を装置側へ送信します。 装置側の設定内容が全て上書きされます。	
中止	装置詳細画面へ戻ります。	

8-2 装置の環境設定の変更

装置の設定情報データの作成方法は、下記の2通りあります。詳細は8-2-1、8-2-2をご参照ください。

- ・管理プログラムの画面上でデータを作成する
- ・CSV ファイルを使用してデータを作成する

8-2-1 画面上での設定変更方法

管理プログラムの画面上で、装置の環境設定を変更することができます。

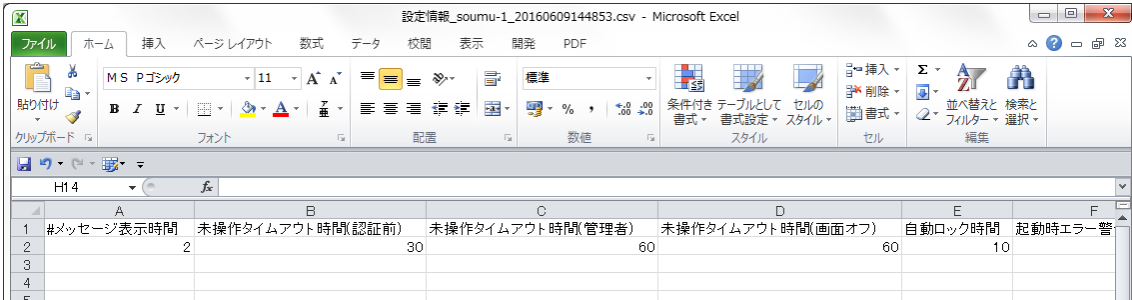
- ① 装置詳細画面で「設定取得・更新」を押すと、装置側から現在の設定内容を受信し、設定取得・更新画面が表示されます。
- ② 変更したい項目にカーソルを合わせて、各種数値の変更を行ってください。(表8-1を参照し、入力できる数値の範囲にご注意ください)
- ③ 変更が完了したら「送信」を押してください。
- ④ 「設定内容を装置側へ送信しますか？」のメッセージが表示されるので、「はい」を押して登録してください。
※入力できない数値を入力していた場合などは、エラーメッセージが表示されるので、エラーとなった項目を修正し、再度「送信」からやり直してください。
- ⑤ 管理プログラム上には、送信完了のメッセージが表示され、本体は「ピピピピ」と受信完了のアラームが鳴ります。
- ⑥ 「中止」を押し、設定取得・更新画面を閉じます。
※送信を行わずに閉じると、管理プログラムには変更の内容は保存されず、変更前の情報に戻ります。

8-2-2 CSV を使用した設定変更方法

CSV ファイル (エクセルなど) でユーザーデータを作成したい方に便利な登録方法です。

- ① 設定取得・更新の画面上で、「CSVファイル出力」を押します。
- ② ファイルの保存の確認画面が表示されますので、保存を行います。(ファイル名は「設定情報_装置 ID_日付」となりますが、任意に変更していただけます)
- ③ 保存した CSV ファイルを開くと、現在設定されているデータが入力された状態のファイルとなっています。

■EXCELでのデータ作成イメージ



下記の表 8-2 に従って変更する項目を入力し、保存します。(各項目の内容は表 8-1 を参照してください)
 ※このとき、変更の必要がない項目とデータも、消さずに残しておいてください。

■表 8-2 CSV データ作成の際の注意点

項目名	入力値	注意事項
メッセージ表示時間	1~999 の半角数字を入力	0 は入力不可
未操作タイムアウト時間 (認証前)	0~999 の半角数字を入力 ※0 にするとタイムアウトは無しになります。	
未操作タイムアウト時間 (管理者)	0~999 の半角数字を入力 ※0 にするとタイムアウトは無しになります。	
未操作タイムアウト時間 (画面外)	0~999 の半角数字を入力 ※0 にするとタイムアウトは無しになります。	
自動ロック時間	0~999 の半角数字を入力 ※0 にすると自動ロックは行いません。	
起動時エラー警告時間	1~999 の半角数字を入力	0 は入力不可
LED 点滅時間	1~999 の半角数字を入力	0 は入力不可
キークリック音鳴動有無	ON にする場合 : 1 を入力 OFF にする場合 : 0 を入力	
トレイ共有許可有無	許可する場合 : 1 を入力 禁止する場合 : 0 を入力	
パスワード登録時再入力有無	有りにする場合 : 1 を入力 無しにする場合 : 0 を入力	
利用中止時間 1 の有無	中止時間を設定する場合 : 1 を入力 中止時間を設定しない場合 : 0 を入力	
利用中止時間 1 開始時刻	設定したい利用中止時間の開始時刻を入力 ※午後 6 時は 18:00:00 と入力してください。	
利用中止時間 1 終了時刻	設定したい利用中止時間の終了時刻を入力 ※午後 6 時は 18:00:00 と入力してください。	日を跨ぐことは できません
利用中止時間 2 の有無	利用中止時間 1 の有無と同様	
利用中止時間 2 開始時刻	利用中止時間 1 開始時刻と同様	
利用中止時間 2 終了時刻	利用中止時間 1 終了時刻と同様	

- ④ 設定取得・更新の画面上で「CSV ファイル読込」を押します。
- ⑤ 確認のメッセージが表示されるので、「はい」を押します。
- ⑥ 読み込みが完了したメッセージが表示され、変更した数値が反映されていることを確認してください。
- ⑦ 「送信」を押します。装置側への情報の送信を確認するメッセージが表示されるので、「はい」を押します。
 ※入力できない数値を入力していた場合などは、エラーメッセージが表示されるので、エラーとなった項目を修正し、再度「送信」からやり直してください。
- ⑧ 管理プログラムの画面上には、送信完了のメッセージが表示され、本体は「ピピピピ」と受信完了のアラームが鳴ります。
- ⑨ 「中止」押し、設定習得・更新画面を閉じます。
 ※送信を行わずに閉じると、管理プログラムには変更の内容は保存されず、変更前の情報に戻ります。

9. トレー名称設定

各トレーの管理プログラム上での名称を設定できます。

ただし、設定したトレー名称は装置側へは通知されません。また、履歴等でも、トレー名称は表示されません。

- ① 装置詳細画面から、「トレー名称設定」を押します。
トレー名称設定画面が表示されます。

トレー名称設定

設定するトレーをダブルクリックしてください。

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30

保存

中止

- ② 名称を設定するトレーをダブルクリックしてください。

トレー名称の設定

トレー番号: 1

名称: 書庫 1|

(18字以内)

適用

中止

- ③ トレー名称の設定画面が表示されます。

- ④ 名称を 18 文字以内で入力し、「適用」を押します。

- ⑤ トレーに名称が入力されていることを確認し、「保存」を押します。
「中止」を押すと、名称が登録されずに、トレー名称の設定画面が閉じます。
- ⑥ 装置詳細画面にトレーの名称が反映されます。
※「保存」を押さずに「中止」を押すと、名称は反映されずに装置詳細画面に戻ります。

【名称を削除したい場合】

- ① 上記と同様の流れで、名称が登録されているトレーをダブルクリックし、入力されている名称を削除し、「適用」を押します。
- ② トレー名称設定の画面で、トレーの名称が削除されたことを確認し、「保存」を押します。

10. トレーの使用禁止・解除の設定

トレーが破損するなどして使用できないときは、トレーを使用禁止にすることができます。使用禁止にしたトレーは、ユーザーに権限があった場合でも、認証後に開錠はされません。

- ① 装置詳細画面で「使用禁止・解除」を押すと、装置側から現在の使用禁止登録内容を受信し、使用禁止・解除画面が表示されます。



- ② 禁止設定・解除を行うトレーをクリックしてください。
 グレー表示のトレーは、現在使用可能なトレーです。
 赤色表示のトレーは、現在使用禁止の設定がされているトレーです。
- ③ グレー表示のトレーをクリックすると赤色表示に切り替わり使用禁止状態になります。
 赤色表示のトレーをクリックするとグレー表示に切り替わり使用禁止が解除されます。
 トレーは複数選択可能です。
- ④ 「適用」を押すと設定内容を本体側へ送信します。
 管理プログラムの画面上では、装置詳細画面のトレーに赤色表示が反映されます。本体側は「ピピピピ」と受信完了のアラームが鳴ります。

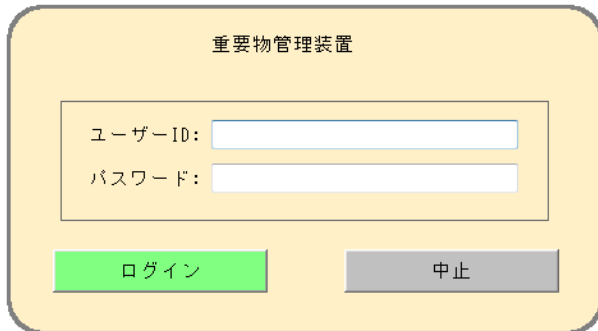


「中止」を押すと変更内容は破棄され装置詳細画面へ戻ります。

第2章 スタンドアロンで運用する場合

1. ログイン

本プログラムを起動すると、最初にログイン画面が表示されます。



重要物管理装置

ユーザーID:

パスワード:

ログイン 中止

ユーザーID、パスワードに既に登録された値を入力し、「ログイン」を押してください。


初期ユーザーIDは「01234」初期パスワードは「1111」です。初期ユーザーIDは、ログインユーザーIDを新規に登録すると、自動的に削除されます。

ユーザーID、パスワードに誤りがある場合にはエラーが表示され、3回連続でエラーとなった場合にはプログラムを終了します。

2. 装置一覧画面

ログイン後には装置一覧画面が表示されます。

各操作の内容と方法は、P40以降をご参照ください。



重要物管理装置一覧

ファイル(F) 設定(S)

装置ID	装置名称	IPアドレス	接続ポート番号	状態
------	------	--------	---------	----

装置詳細

最新状態を表示

新規装置登録

装置変更

装置削除

終了

■装置一覧画面のリスト表示内容

項目名	項目内容	備考
装置 ID	登録された装置の管理プログラム上の識別 ID です。	装置本体上で登録した ID とは異なります
装置名称	登録された装置の管理プログラム上の名称です。	
IP アドレス	装置に設定された IP アドレスを設定してください。	スタンドアロン運用の場合は 0000
接続ポート番号	装置のネットワーク接続ポート番号です。	
状態	「チェック中」：接続確認中を示します。 「稼働中」：ネットワーク接続可能であることを示します。 「非稼働」：ネットワーク接続不可であることを示します。 「オフライン」：ネットワークに接続されていない装置を示します。	

■操作ボタン

ボタン名	内容	備考
ファイル	終了ができます。	右上の×を押しても終了できます。
設定	ログインユーザーの表示・登録・変更を行うことができます。	
最新状態を表示	装置稼働状況の更新を行うことができます。	
新規装置登録	装置の新規登録ができます	
装置変更	装置の登録内容の確認・変更ができます。	
装置削除	装置の削除ができます。	
終了	プログラムを終了します。	

3. ログインユーザーの設定

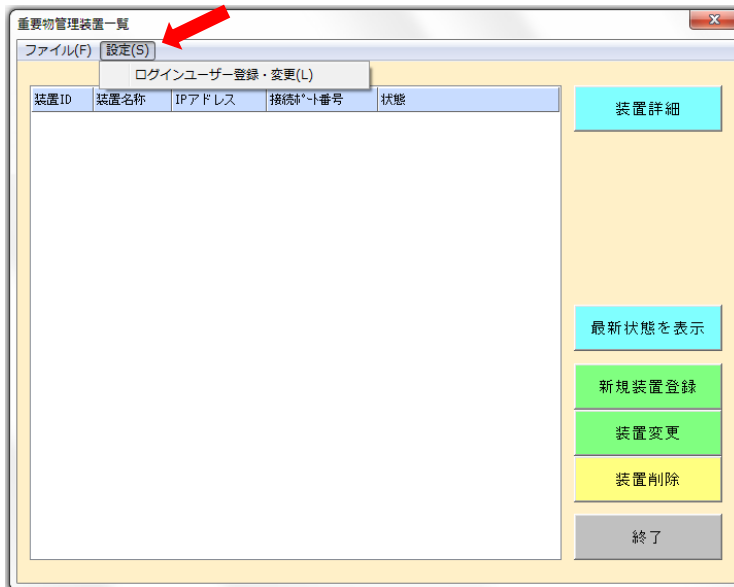
3-1 ログインユーザーの新規登録

はじめに、ログインユーザーの新規登録を行ってください。

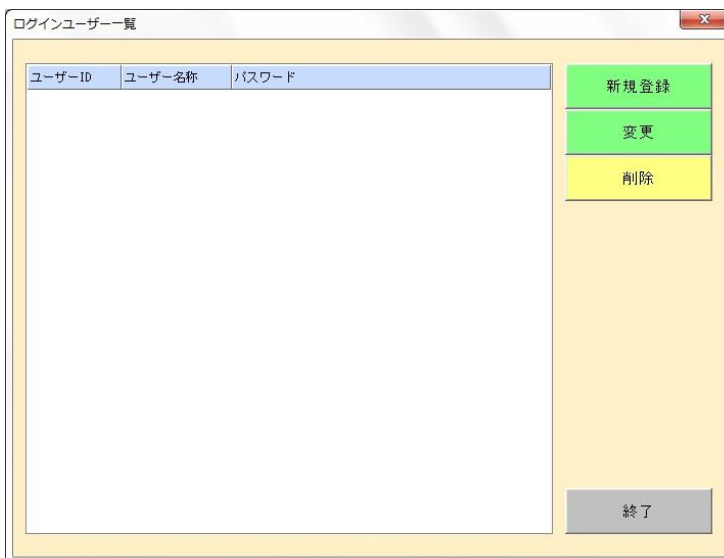
ログインユーザーの登録を行うと、初期ユーザーID「01234」と初期パスワード「1111」は自動的に削除されます。

※設定したログインユーザーのIDとパスワードは、管理プログラムにログインする際に必要となりますので、忘れないように注意してください。

- ① 装置一覧画面左上の「設定(S)」を押すと、ログインユーザー一覧が表示されます。



- ② はじめは、ログインユーザーが何も登録されていない状態の画面が表示されます。



- ③ 「新規登録」を押すと、ログインユーザーの登録画面が表示されます。

ログインユーザーの登録

ユーザーID
00

ユーザー名称
中野

パスワード
00-naka

パスワード(確認)
00-naka

適用 中止

- ④ ユーザーIDに、登録したいIDを入力してください。(管理プログラムにログインする際のみを使用します。)
- ⑤ ユーザー名称に、登録したいユーザー名称を入力してください。
- ⑥ 登録したいパスワードを入力してください。(管理プログラムにログインする際のみを使用します。)
- ⑦ 確認のために、⑥で入力したパスワードと同じパスワードをもう一度入力します。2つのパスワードが異なっている場合にはエラーになります。
- ⑧ 「適用」を押すと登録が完了しログインユーザー一覧画面へ戻ります。※未入力の項目があると登録はできません。

ログインユーザー一覧

ユーザーID	ユーザー名称	パスワード
00	中野	00-naka

新規登録
変更
削除

終了

「中止」を押すと登録せずにログインユーザー一覧画面へ戻ります。

■ログインユーザーの登録画面の詳細

項目名	項目内容	備考
ユーザーID	ログインユーザーの識別IDを入力します。 既に登録されている場合はエラーになります。	20字以内の半角文字
ユーザー名称	ログインユーザーの名称です。	60字以内の文字
パスワード	ログインユーザーのパスワードです。	20字以内の半角文字
パスワード (確認)	確認のために同じパスワードをもう一度入力します。 2つのパスワードが異なっている場合にはエラーになります。	20字以内の半角文字

3-2 ログインユーザーの変更ログインユーザーの変更

一度登録したログインユーザーを変更することができます。

- ① ログインユーザー一覧画面から、変更したいユーザーの行をクリックして選択し、「変更」を押してください。
- ② ログインユーザー変更画面が表示されます。

- ③ 現在登録されている情報が表示されるので、変更したい項目にカーソルを合わせ、入力をしてください。
※現在他のユーザーで使用されているIDは使用できません。

- ④ 「適用」を押すと変更が完了しログインユーザー一覧画面へ戻ります。
「中止」を押すと変更せずにログインユーザー一覧画面へ戻ります。

■ ログインユーザーの変更画面の詳細

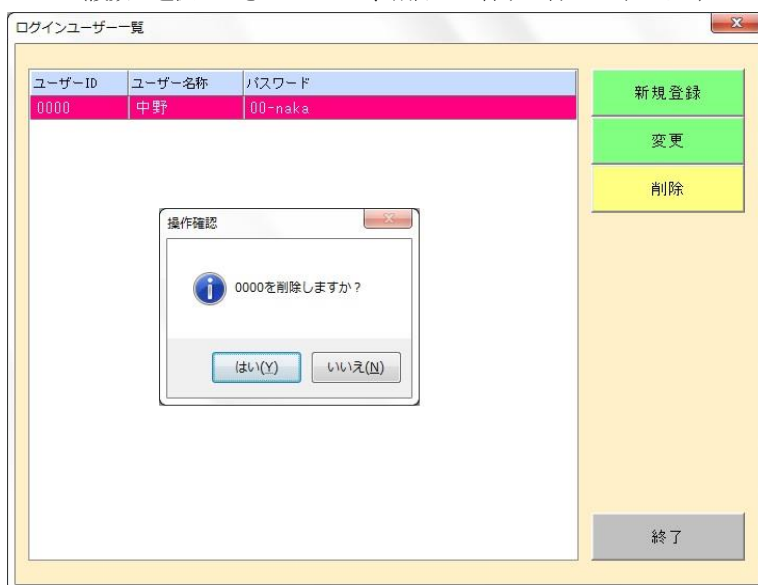
項目名	項目内容	備考
ユーザーID	ログインユーザーの識別IDを入力します。 既に登録されている場合はエラーになります。	20字以内の半角文字
ユーザー名称	ログインユーザーの名称です。	60字以内の文字
パスワード	ログインユーザーのパスワードです。	20字以内の半角文字
パスワード (確認)	確認のために同じパスワードをもう一度入力します。 2つのパスワードが異なっている場合にはエラーになります。	20字以内の半角文字

3-3 ログインユーザーの削除

登録されているログインユーザーを削除できます。

※登録されている全てのログインユーザーを削除した場合、ログインは初期設定に戻ります（ユーザーID「01234」パスワード「1111」でログインできます）。

- ① ログインユーザー一覧画面から、削除したいユーザーの行をクリックして選択し、「削除」を押してください。
(複数の選択はできませんので、削除は1件ずつ行ってください)



- ② 削除を確認するメッセージが表示されます。
③ 「はい」を押すと削除が完了しログインユーザー一覧画面へ戻ります。
「いいえ」を押すと削除せずにログインユーザー一覧画面へ戻ります。

4. 装置の登録

4-1 装置の新規登録

装置の登録を行います。

※ネットワークに接続せず、スタンドアロンで使用される場合も、ユーザーデータの一括登録を利用される場合は、登録が必要となります。

- ① 装置一覧画面から、「新規装置登録」を押してください。



- ② 装置の登録画面が表示されます。

- ③ 装置IDを入力してください。※複数台登録を行う場合、同じIDを重複して使用はできません。
- ④ 装置名称を入力してください。
- ⑤ IPアドレスは、「0000」のまま変更は不要です。
- ⑥ 接続ポート番号は、「15000」のまま変更は不要です。
- ⑦ 「適用」を押すと登録が完了します。※未入力のある項目があると登録ができません。
(「中止」を押すと登録せずに装置一覧画面へ戻ります。)

- ⑧ 装置一覧画面に戻り、装置が登録されているのを確認してください。
 ※このとき、『状態』の項目が「オンライン」になっていることを確認してください。IP アドレスが「0000」になっていないと、『状態』の項目が「非稼働」になってしまい、ユーザー登録画面に進めません。

■装置の登録画面の詳細

項目名	項目内容	備考
装置 ID	登録する装置の管理プログラム上の識別 ID です。	既に登録されている ID と重複する場合はエラーとなります。
装置名称	登録する装置の管理プログラム上の名称です。	
IP アドレス	装置の IP アドレスです。 ネットワークに接続されていない装置を登録する場合は IP アドレスに 0.0.0.0 を指定してください。	
接続ポート番号	装置のネットワーク接続ポート番号です。	変更不要

4-2 装置登録内容の変更

登録した装置情報の変更ができます。

※装置の詳細データは装置 ID に依存します。装置 ID を変更すると、現在登録されている装置のデータもすべて消えますのでご注意ください。

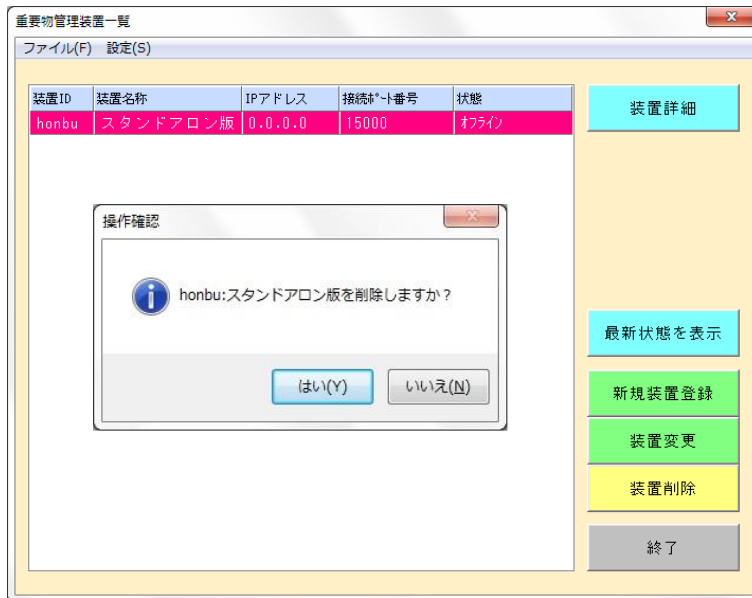
- ① 装置一覧画面から、変更したい装置の行をクリックして選択し、「装置変更」を押してください。
- ② 装置の変更画面が表示されます。

- ③ 現在登録されている情報が表示されるので、変更したい項目にカーソルを合わせ、入力をしてください。
 ※登録済みの ID は使用できませんのでご注意ください。
- ④ 「適用」を押すと変更が完了し装置一覧画面へ戻ります。
 「中止」を押すと変更せずに装置一覧画面へ戻ります。

4-3 装置情報の削除

登録されている装置情報を削除できます。

- ① 装置一覧画面から、削除したい装置の行をクリックして選択し、「装置削除」を押してください。（複数の選択はできませんので、削除は1件ずつ行ってください）



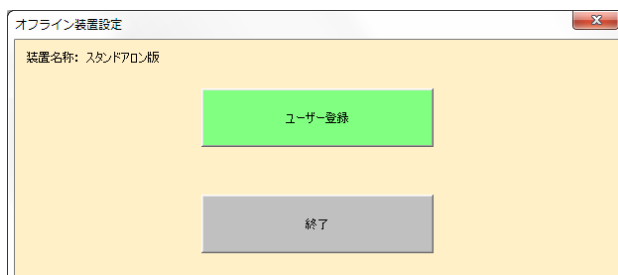
- ② 削除を確認するメッセージが表示されます。
- ③ 「はい」を押すと削除が完了し装置一覧画面へ戻ります。
「いいえ」を押すと削除せずに装置一覧画面へ戻ります。

5. ユーザー一括登録

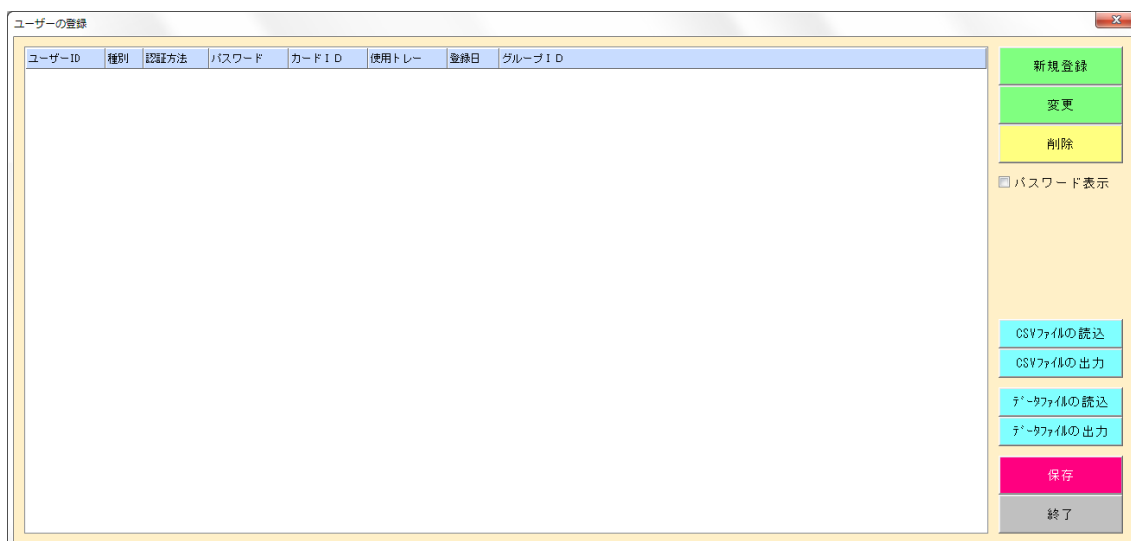
装置本体を操作する「管理者ユーザー」と、本体で認証を行い、トレーの利用を行う「一般ユーザー」のデータを管理プログラムで作成し、本体への一括登録を行うことができます。

なお、ユーザー登録は、本体のタッチパネル上でも行うことができます。(本体の取扱説明書をご参照ください)

5-1 ユーザー一覧画面



装置一覧画面で対象の装置をダブルクリックするか、「装置詳細」ボタンを押すと、ユーザー登録画面に入る画面が表示されますので、「ユーザー登録」ボタンを押すと、ユーザーの登録画面が表示されます。



■ユーザーの登録画面の表示内容

項目	内容	備考
ユーザーID	装置側のユーザーIDを表示します。	
種別	「一般」、「管理者」の識別を表示します。	
認証方式	当該ユーザーの認証方式を表示します。	
パスワード	ユーザーのパスワードが設定されている場合、パスワードを表示します。 パスワード表示がOFFの場合には●●●●で表示されます。	初期設定では、パスワード表示はOFFになっています。
カードID	ユーザーのカードIDを表示します。	
使用トレー	ユーザーが利用可能なトレー番号を表示します。 複数トレーが利用可能な場合はカンマで区切って表示します。	
登録日	ユーザーデータを登録した日時を表示します。	
グループID	権限グループを設定した場合、そのグループのID番号を表示します。	

■操作ボタンの詳細説明

操作ボタン名	動作	備考
新規登録	装置ユーザーの新規登録を行います。	
変更	ユーザー一覧上で選択されたユーザーに対して登録内容の変更を行います。	リスト上をダブルクリックでも可
削除	ユーザー一覧上で選択されたユーザーの削除を行います。	
パスワード表示	画面上のパスワードの表示/非表示を設定できます。 チェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れると、パスワードは表示されるようになります。※パスワードが設定されていないユーザーは空欄になります。	
CSVファイルの読込	作成したユーザー登録情報のCSVファイルを読み込みます。	
CSVファイルの出力	現在の表示内容をCSV形式のファイルへ出力します。	<ul style="list-style-type: none"> 一括登録編集作業用 バックアップ用
データファイルの読込	装置からユーザ退避を行った際に出力される暗号化ファイル「USERREGS.DAT」や、管理プログラム上のユーザー登録画面でデータファイルの出力を行った際に出力される暗号化ファイル「出力日付.DAT」から、ユーザー登録情報を読み込みます。	拡張子が「.DAT」のファイルのみを読み込みます。
データファイルの出力	現在の表示内容を暗号化ファイルとして出力します。 ※暗号化されているファイルで出力されるので、直接開いても、内容の閲覧や編集はできません。	
保存	現在の表示内容を管理プログラム上に保存します。	
終了	装置詳細画面へ戻ります。 ※保存していない画面上のユーザーデータの内容は破棄されます。	

5-2 ユーザーデータの新規作成

ユーザーデータの作成方法は、下記の2通りあります。詳細は5-2-1、5-2-2をご参照ください。

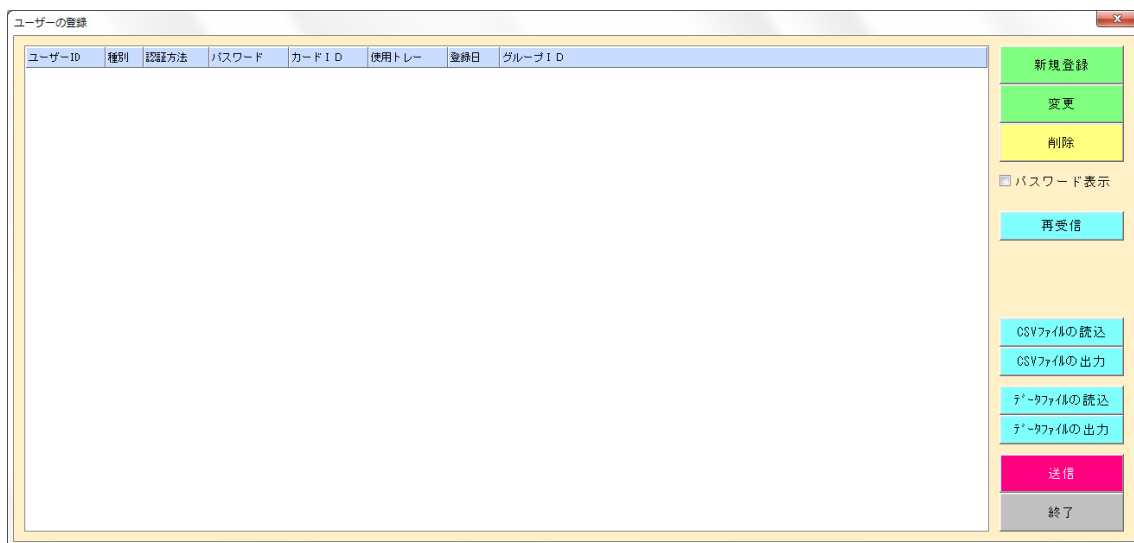
- ・管理プログラムの画面上でデータを作成する
- ・CSVファイルを使用してデータを作成する

ユーザーデータを作成した後、装置本体へのデータの登録を行います。登録方法は5-3「ユーザーデータの装置本体への登録」をご参照ください。

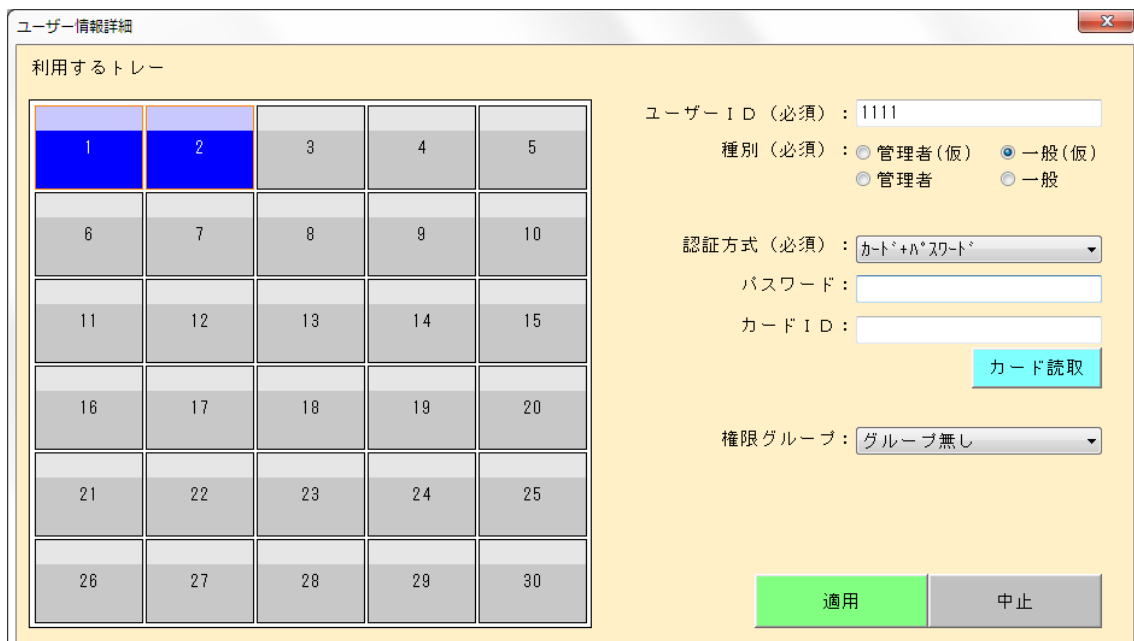
5-2-1 画面上でのデータ作成方法

管理プログラムの画面上の操作で、簡単にユーザーデータの作成を行うことができます。

- ① ユーザーの登録画面から、「新規登録」を押します。



ユーザー情報詳細画面が表示されます。



- ② ユーザーIDを4桁～16桁の半角数字で入力してください。※重複するIDはエラーになります。
- ③ 種別を選択してください。

仮登録は、認証方式にパスワードまたはカードが含まれており、そのパスワードとカードの情報を管理プログラム上では登録せず、本体で登録する際に使用する機能です。※仮登録を選択した場合は、⑤・⑥の手順はとばしてください

- 1：管理者（仮）…管理者の仮登録を行います。
- 2：一般（仮）…一般ユーザーの仮登録を行います。
- 3：管理者…管理者の登録を行います
- 4：一般…一般ユーザーの登録を行います。

- ④ ユーザーが装置を使用する際の認証方式を選択してください。
 - 1：カードのみ
 - 2：カード+ユーザーID
 - 3：ユーザーID+パスワード
 - 4：カード+パスワード
 - 5：カード+ユーザーID+パスワード
- ⑤（認証方法にパスワードが含まれる場合）パスワードを4桁~16桁の半角数字で4桁入力してください。
- ⑥（認証方法にカードが含まれる場合）カードのコードを入力してください。

【カード読取】機能を使用する場合

※ICカードのコード読取りリーダー「SONY製パソリ RC-380（別売）」が必要です。

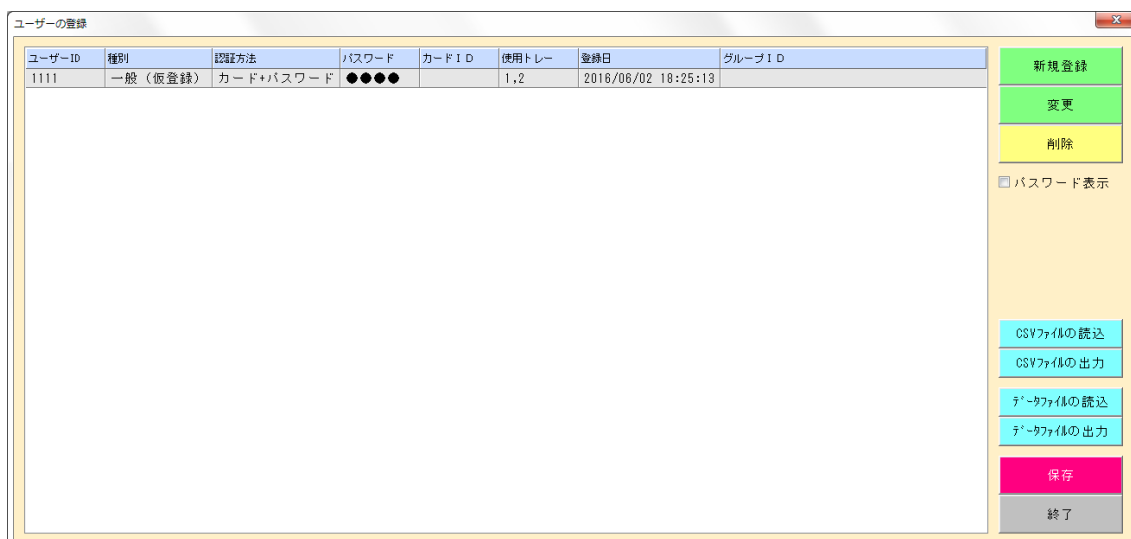
※管理プログラムの起動前に、パソリのドライバー等のソフトを管理PCにインストールしておいてください。

（詳細はパソリの取扱説明書をご参照ください）

- i. PCにパソリのリーダーを接続してください。
- ii. 「カード読取」を押すと、メッセージが表示されるので、カードをかざしてください。
- iii. カードをかざすと、自動的にICカードのコードが入力されます。

※パソリが接続されていない場合等は、メッセージが表示され、カードをかざしてもコードが入力されません。パソリが正しく起動、接続されているか確認してください。

- ⑦（権限グループでトレー使用権限を与える場合）グループを選択してください。
※グループの詳細設定は、本体タッチパネルでの操作となります。本体の取扱説明書をご参照ください。
- ⑧（グループ設定せず、個別でトレーの権限を与える場合）使用権限を与えるトレーを選択してください。選択したトレーは青色になります。選択は複数選択できます。
- ⑨ 内容を確認し、間違いが無ければ「適用」を押すと登録され、登録された内容が反映されたユーザーの登録画面が表示されます。

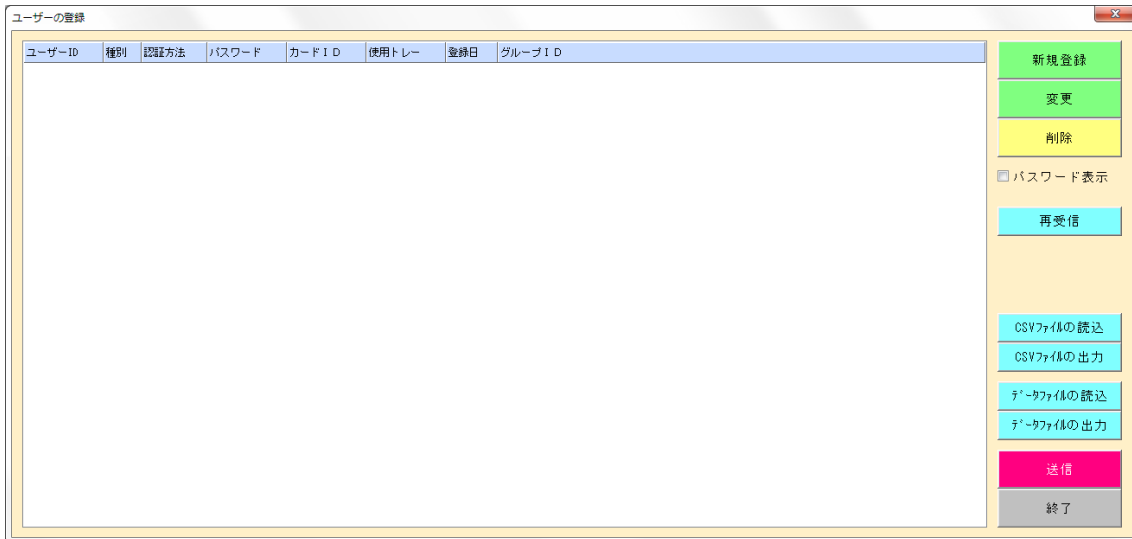


「中止」を押すと、入力していた内容は全て破棄され、ユーザーの登録画面に戻ります。

- ⑩ 内容に問題がなければ「保存」を押します。
管理プログラムに登録した内容が保存されます。
- ⑪ 「終了」を押し、ユーザーの登録画面を閉じます。

5-2-2 CSV ファイルを利用してのデータ作成・登録方法

CSV ファイル（エクセルなど）でユーザーデータを作成したい方に便利な登録方法です。



- ① ユーザーの登録画面から、「CSV ファイルの出力」を押します。
- ② ファイルの保存の確認画面が表示されますので、保存を行います。（ファイル名は、「ユーザー情報_日付」という名称となりますが、任意に変更していただけます）
- ③ 保存した CSV ファイルを開き、下記の表に従って、データを入力します。

■EXCEL でのデータ作成イメージ

■CSV データ作成の際の注意点

項目名	内容	備考
ユーザーID	ユーザーID を設定します。 半角数字 4～16 桁以内で入力してください。 重複する ID はエラーになります。	必須項目
種別	下記のいずれかの数字で入力してください。 1：管理者（仮）…管理者の仮登録を行います。 2：一般（仮）…一般ユーザーの仮登録を行います。 3：管理者…管理者の登録を行います。 4：一般…一般ユーザーの登録を行います。	必須項目

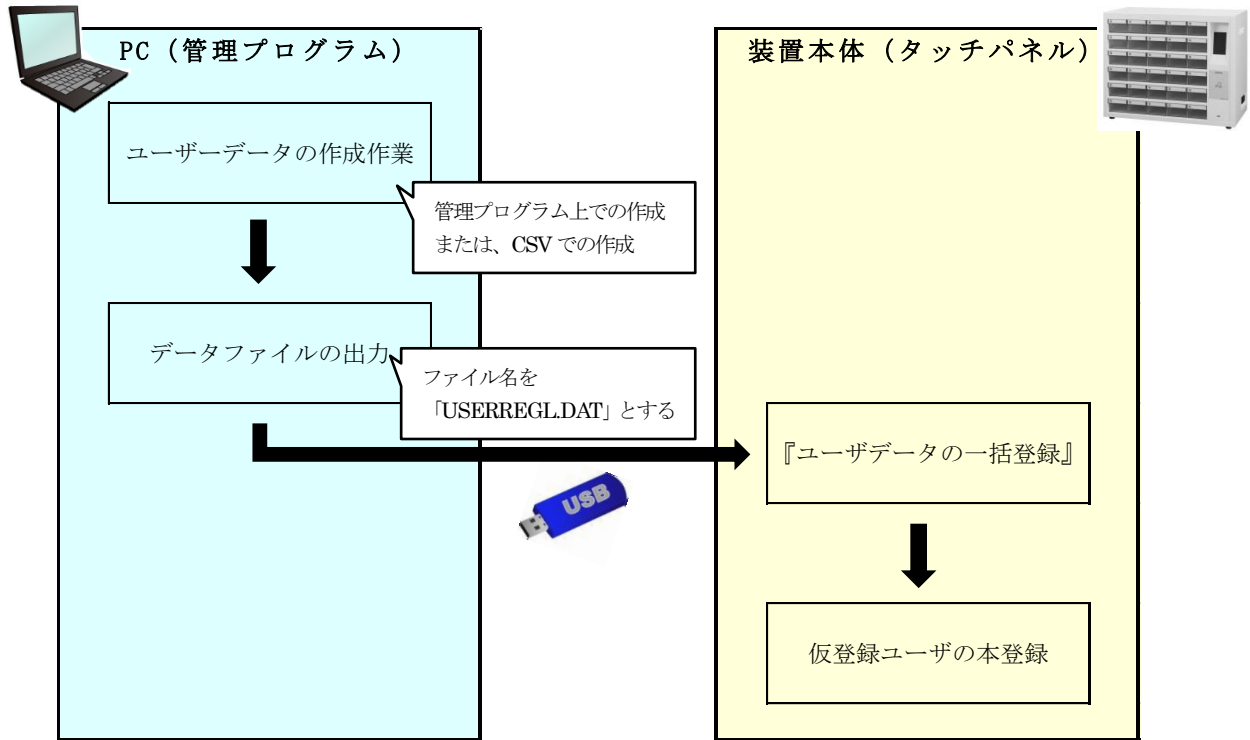
認証方法	下記のいずれかの数字で入力してください。 1：カードのみ 2：カード+ユーザーID 3：ユーザーID+パスワード 4：カード+パスワード 5：カード+ユーザーID+パスワード	必須項目
パスワード	ユーザーのパスワードを入力します。 半角数字 4 桁以上 16 桁以内で入力してください。	認証方式にパスワードが含まれる場合は必須項目 ※仮登録の場合は入力不可
カード ID	ユーザーのカード ID を入力してください。 「カード読取」ボタンを押下するとカードリーダーを用いてカードの読み取りを行うことができます。読取には SONY 製パソリ RC-S380 が必要です。	認証方式にカードが含まれる場合は必須項目 ※仮登録の場合は入力不可
利用権限トレイ	一般ユーザーに権限を与えるトレイ番号を頭に # をつけた形式で、「#1#2」のように入力してください。	グループに所属させない場合 ※管理者は登録不可
権限グループ	所属するグループのグループ ID の数字を入力してください。(半角数字 1~128)	グループに所属させる場合 ※管理者は登録不可

- ④ 入力が完了したら、CSV 形式のままファイルを保存します (ファイル名は変更可)。
- ⑤ 管理プログラムのユーザーの登録画面から、「CSV ファイルの読込」を押し、作成した CSV ファイルを選択します。
- ⑥ 「読み込みを行いますか？」のメッセージが表示されるので、「はい」を押して進んでください。
登録が完了すると、ユーザーが入力された画面が表示されます。
※必須項目が入力されていなかったり、ユーザーID が重複している等のエラーがあった場合は、エラーのメッセージが表示され、エラーとなった行以下のデータはすべて登録されません。データを修正し、再度やり直してください。その際、問題なく登録できた行のユーザーデータも消さずに残したままにしてください (ファイル内の全データを上書きしますので、CSV ファイル内に無いデータは削除されてしまいます)。
- ⑦ 内容に問題がなければ「保存」を押します。
管理プログラムに登録した内容が保存されます。
- ⑧ 「終了」を押し、ユーザーの登録画面を閉じます。

5-3 ユーザーデータの装置本体への新規登録

5-2 で作成したユーザーデータを、装置本体へ新規登録します。

本体にすでに登録されているユーザーID のデータは上書き登録できませんのでご注意ください。

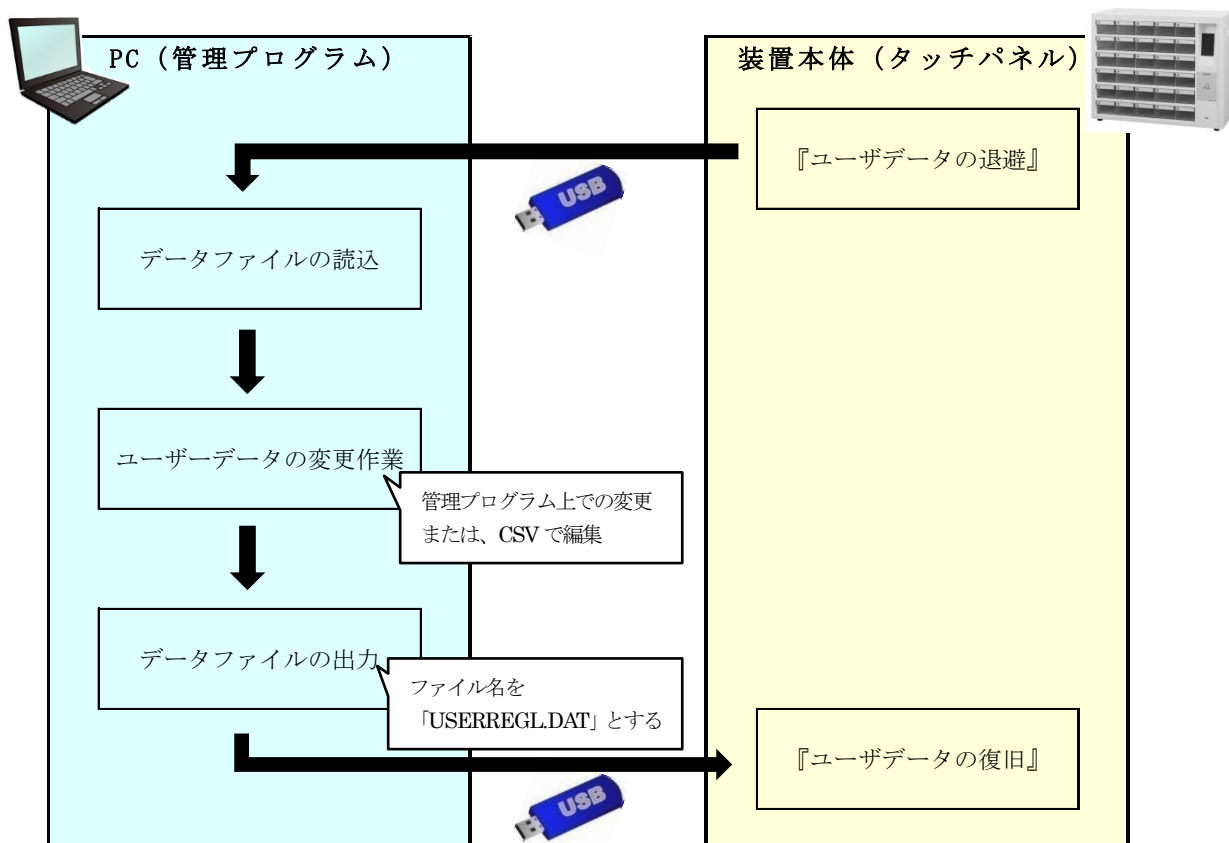


- ① ユーザーの登録画面から、「データファイルの出力」を押します。
- ② ファイルの保存の確認画面が表示されますので、保存を行います。(ファイル名は、日付.DAT となります。) ※DAT ファイルは、暗号化されていますので、内容の閲覧・編集を行うことはできませんのでご注意ください。
- ③ 出力した DAT ファイルの ファイル名を「USERREGL.DAT」と変更し、USB メモリに保存してください。
- ④ 装置本体での操作を行い、「USERREGL.DAT」ファイルが保存された USB メモリを装置本体に接続して、本体への「ユーザーデータの一括登録」を行います。(本体タッチパネルでの操作の詳細は、本体の取扱説明書 P29~をご参照ください) ※データに重複する ID や不正なデータがあった場合は、登録できなかったユーザーID がエラーリスト「REGERROR.CSV」として USB メモリ内に保存されるので、内容を確認し、データを再編集して、再度登録①から登録作業を行ってください。
- ⑤ 本体タッチパネルの操作で、「ユーザーデータ」の表示を行い、データが登録されていることを確認してください。

5-4 ユーザー登録内容の変更

登録されているユーザーデータの変更ができます。

なお、ユーザーデータの変更は、カードデータ、利用可能トレイの変更に関しては、本体タッチパネルでの操作での変更も可能です。変更件数が少ない場合は、本体操作での変更を推奨します（本体取扱説明書 P35~をご参照ください）。



- ① 本体タッチパネルの操作で、ユーザーデータの退避を行います。（退避の方法の詳細は本体の取扱説明書をご参照ください）
※本体タッチパネル上で、ユーザーの登録や変更を行っている可能性がありますので、最初に必ず退避の作業を行ってください。
- ② ユーザーの登録画面の「データファイルの読込」を押します。
- ③ 本体でユーザーの退避を行った際に USB メモリに保存された「USERREGS.DAT」ファイルを選択します。
読み込みますか？のメッセージが表示されますので、「はい」を押します。
- ④ ユーザーの登録画面上に、現在本体に登録されているユーザーが表示されます。
- ⑤ 変更したいユーザーを選択し（選択された行は赤くなります）、「変更」を押します。
- ⑥ ユーザー情報詳細画面が表示されます。（新規登録を行った画面と同じです）
- ⑦ 変更したい内容を変更し、「適用」を押します。
- ⑧ ユーザー情報詳細画面が自動で閉じ、ユーザー登録画面が表示されるので、変更した内容が反映されていることを確認し「保存」ボタンを押します。
- ⑨ 「データファイルの出力」ボタンを押します。
- ⑩ ファイルの保存の確認画面が表示されますので、保存を行います。（ファイル名は、日付.DAT となります。）
※DAT ファイルは、暗号化されていますので、内容の閲覧・編集を行うことはできませんのでご注意ください。
- ⑪ 出力した DAT ファイルの ファイル名を「USERREGL.DAT」と変更し、USB メモリに保存してください。
- ⑫ 装置本体での操作を行い、「USERREGL.DAT」ファイルが保存された USB メモリを装置本体に接続して、「ユーザーデータの復旧」を行います。（本体タッチパネルでの操作の詳細は、本体の取扱説明書 P42~をご参照ください）

※データに不正なデータがあった場合は、登録できなかったユーザーID がエラーリスト「REGERROR.CSV」として USB メモリ内に保存されるので、内容を確認し、データを再編集して、再度登録⑨から登録作業を行ってください。

- ⑬ DAT ファイル内のユーザーデータをすべて上書きします。※ファイル内に無いデータはすべて削除されますのでご注意ください。

本体タッチパネルの操作で、ユーザーデータの表示を行い、データが変更されていることを確認してください。

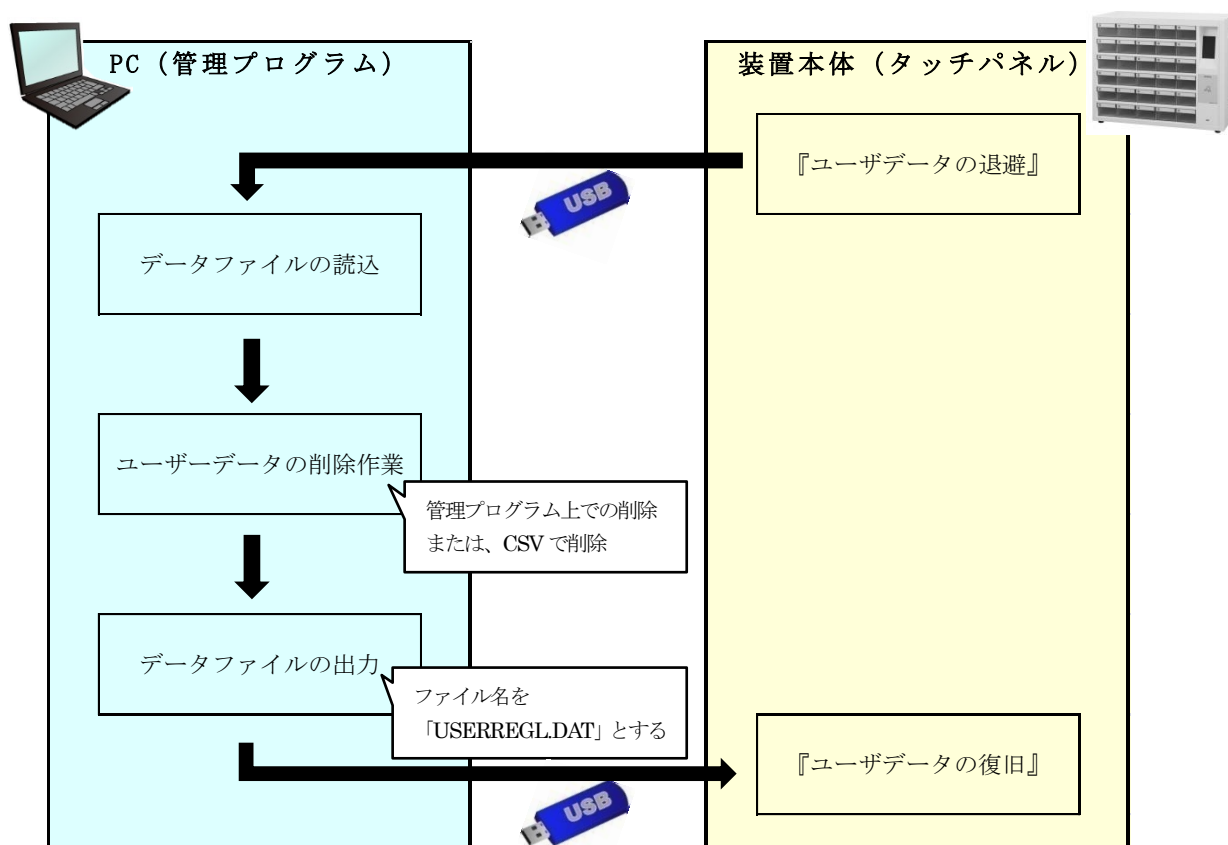
【CSV でデータを変更したい場合】

- ① ①～③の操作の後、ユーザーの登録画面に現在本体に登録されているデータが表示されている状態で、「CSV ファイルの出力」を押します。
- ② CSV は画面上に表示されていたデータが入っている状態ですので、5-2-2 と同様に、変更したい内容を変更して保存したら、「CSV ファイルの読込」を行ってください。ユーザーの登録画面で、変更した内容が反映されていることを確認してください。
※CSV ファイルのデータには、変更しないユーザーのデータも含まれたままで登録してください。すべてのデータを上書きしますので、CSV ファイル内に無いデータは削除されてしまいます。
- ③ 「保存」を押し、装置本体への登録 (5-4⑨以降の作業) を行います。

5-5 ユーザーの削除

登録されているユーザーデータの削除ができます。

なお、本体タッチパネルでの操作での削除も可能です。削除件数が少ない場合は、本体操作での削除を推奨します (本体取扱説明書 P39~をご参照ください)。



- ① 本体タッチパネルの操作で、ユーザーデータの退避を行います。(退避の方法の詳細は本体の取扱説明書をご参照ください)
※本体タッチパネル上で、ユーザーの登録や変更を行っている可能性がありますので、最初に必ず退避の作業を行ってください。

- ② ユーザーの登録画面の「データファイルの読み込み」を押します。
- ③ 本体でユーザーの退避を行った際に USB メモリに保存された「USERREGS.DAT」ファイルを選択します。
読み込みますか?のメッセージが表示されますので、「はい」を押します。
- ④ ユーザーの登録画面上に、現在本体に登録されているユーザーが表示されます。
- ⑤ 削除したいユーザーを選択し（選択された行は赤くなります）、「削除」を押します。
- ⑥ 削除を確認するメッセージが表示されるので、問題がなければ「はい」を押します。
- ⑦ ユーザーの登録画面から、データが削除されていることを確認し「保存」を押します。
- ⑧ 「データファイルの出力」を押します。
- ⑨ ファイルの保存の確認画面が表示されますので、保存を行います。（ファイル名は、日付.DAT となります。）
※DAT ファイルは、暗号化されていますので、内容の閲覧・編集を行うことはできませんのでご注意ください。
- ⑩ 出力した DAT ファイルの ファイル名を「USERREGL.DAT」と変更し、USB メモリに保存してください。
- ⑪ 装置本体での操作を行い、「USERREGL.DAT」ファイルが保存された USB メモリを装置本体に接続して、「ユーザーデータの復旧」を行います。（本体タッチパネルでの操作の詳細は、本体の取扱説明書 P42~をご参照ください）
- ⑫ DAT ファイル内に含まれていないユーザーデータをすべて削除します。※ファイル内データをすべて上書きしています。
- ⑬ 本体タッチパネルの操作で、ユーザーデータの表示を行い、データが削除されていることを確認してください。



本社 〒164-0003 東京都中野区東中野2-6-11

お客様相談室

お問い合わせは下記のフリーダイヤルへ

TEL ☎ 0120-074416 FAX ☎ 0120-402539

お問い合わせは土日祝日を除く午前9時より12時、午後1時より5時とさせていただきます。

<http://www.lion-jimuki.co.jp>